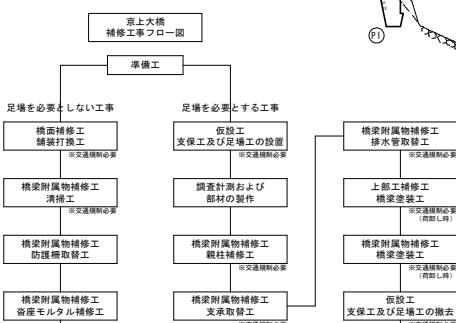
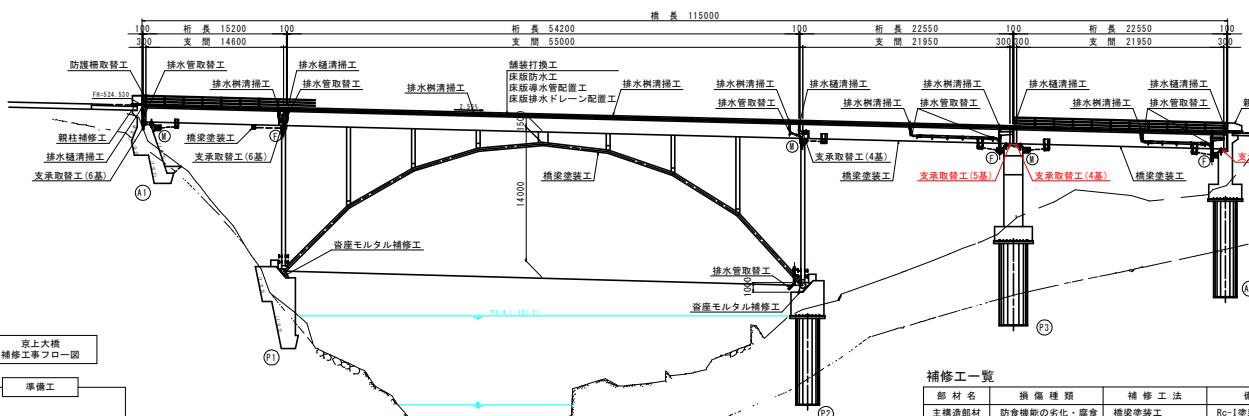
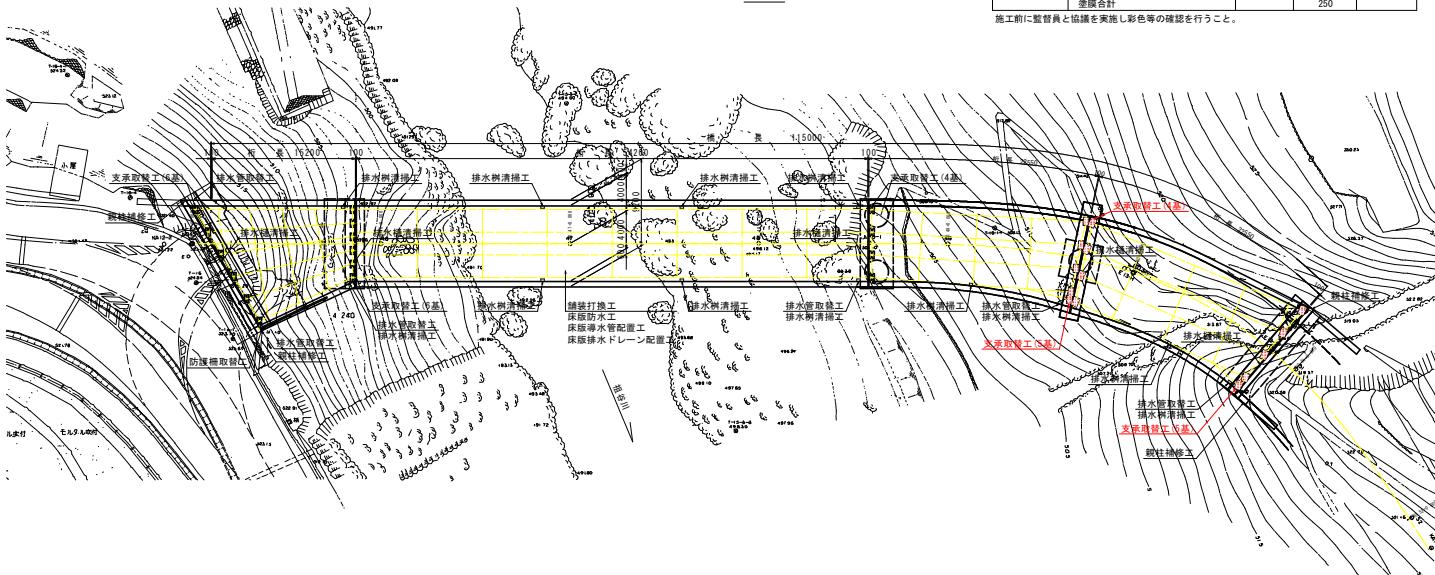


補修計画一般図

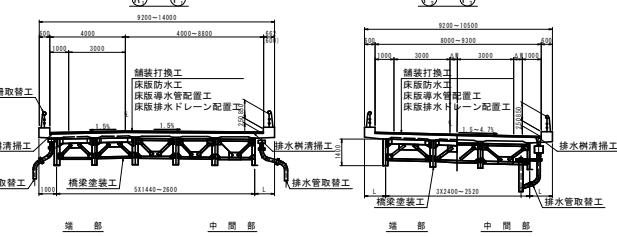
側面図



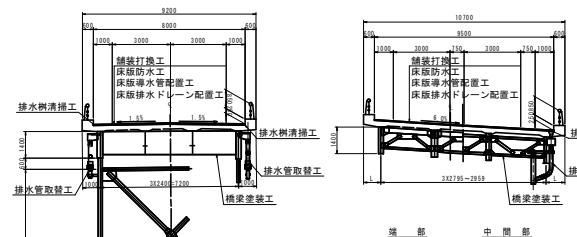
平面



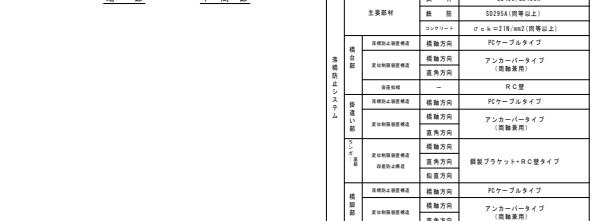
$$\textcircled{A}_i \sim \textcircled{P}$$



$p_1 \sim$



部



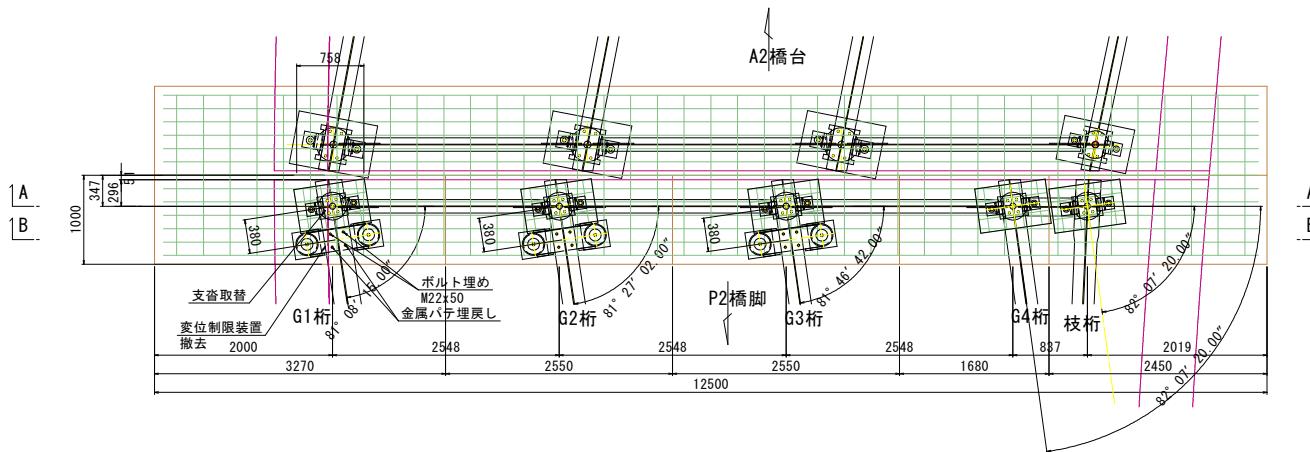
施設設計図面

工事名	R7三工 地圖4 39号 (京上大橋) 三井御宿町 橋梁修繕工事		
路線名等	一般國道4 39号		
工事箇所	三好市御宿町上 (京上大橋)		
因面名	修補計画一般因		
縮尺	圖示	因面番号	1 / 34
会社名			
事業者名	徳島県西部総合農民組 木土整備部 (三時斤舎)		

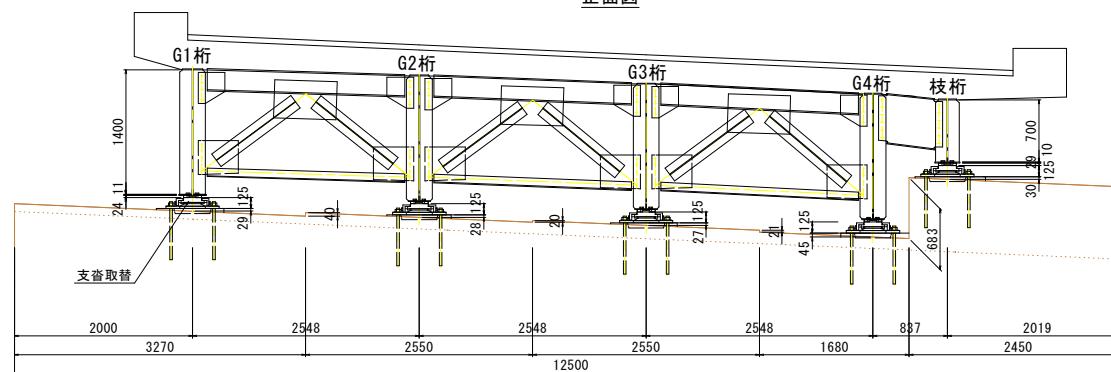
支承現況一般図 (1/3)

P3橋脚(P2側) S=1:30

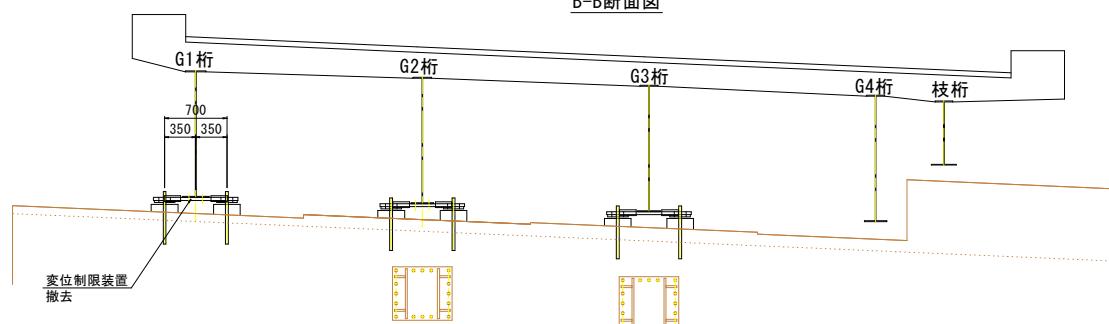
平面図



正面図

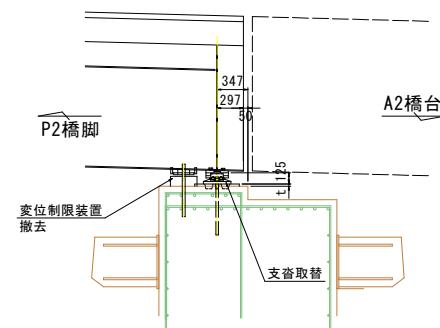


B-B断面図

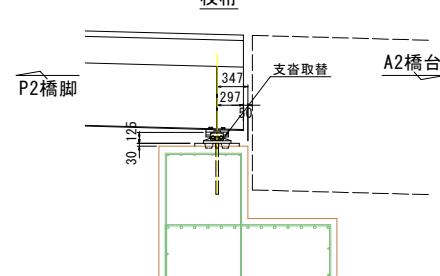


侧面図

G1 ~ G4 衍



枝枒



実施設計図面

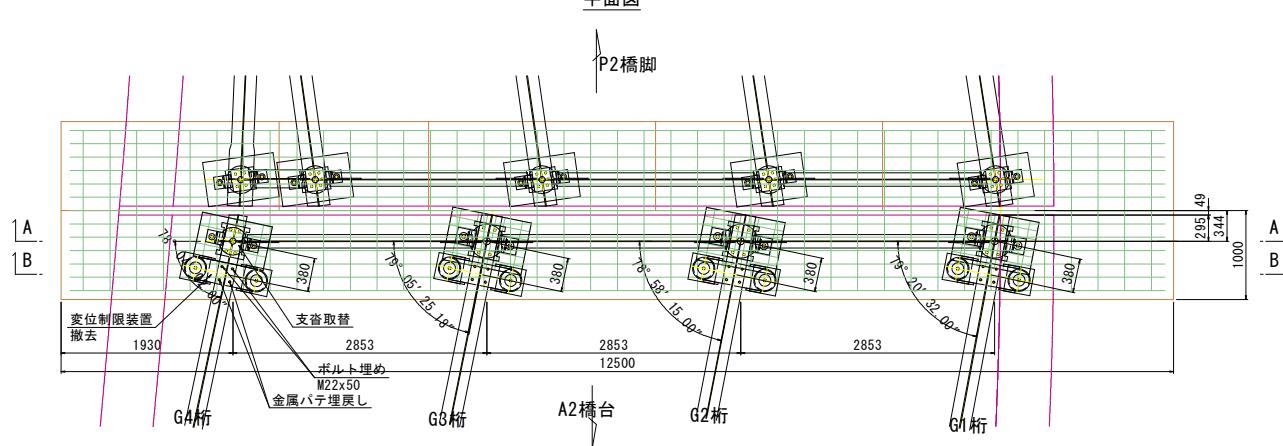
工事名	R72土工、国道439号(京上大橋) 三井造船東京工場修繕工事		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三井造船東京工場(京上大橋)		
図面名	支承状況一般図(1/3)		
縮尺	S=1:30	図面番号	2 / 34
会社名			
事業者名	徳島県東西部総合県民局 土木整備部(三好庁舎)		

- ・図面は架橋時設計図面を参考に作図している。
- ・支承は全箇所取替対象としている。
- ・変位制限装置は全箇所撤去対象としている。

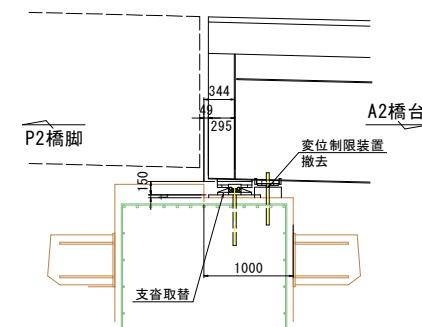
支承現況一般図 (2/3)

P3橋脚(A2側) S=1:30

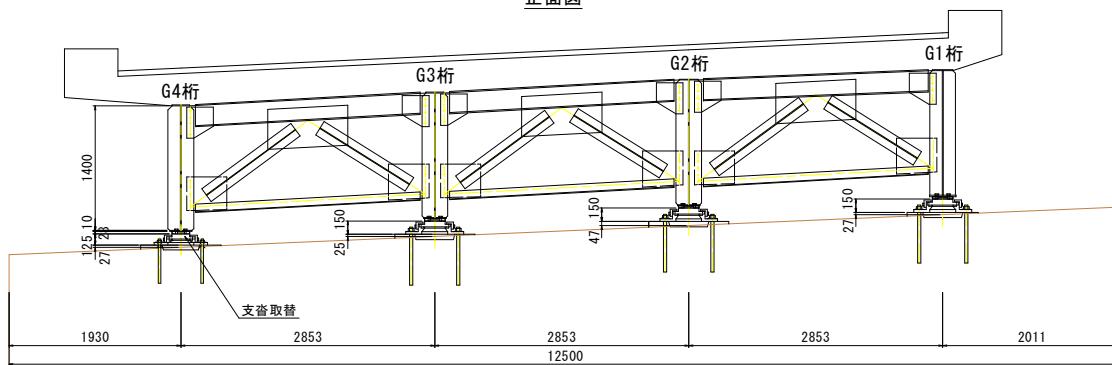
平面図



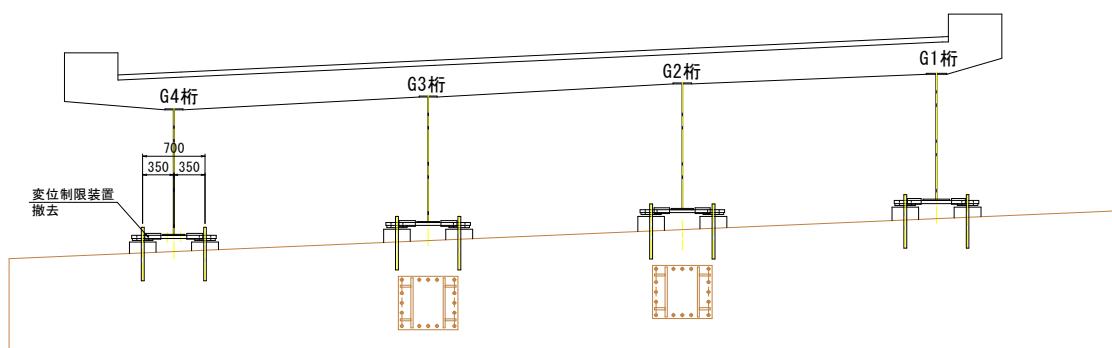
側面図



正面図



B-B断面図



注：
 ・図面は架橋時設計図面を参考に作図している。
 ・支承は全箇所取替対象としている。
 ・変位制限装置は全箇所撤去対象としている。

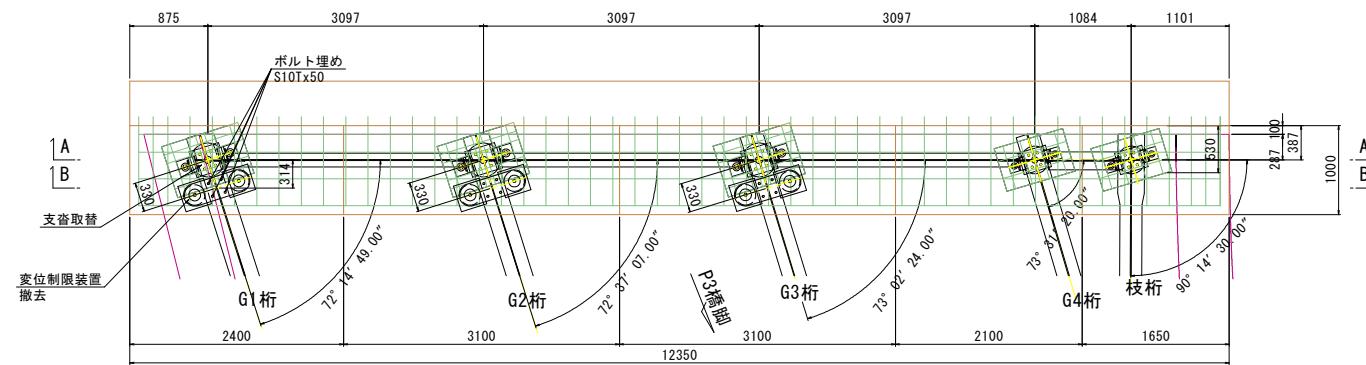
実施設計図面		
工事名	R7三士 国道439号(京上大橋)	
路線名等	三・東祖谷京上 橋梁修繕工事	
工事箇所	一般国道439号	
図面名	三好市東祖谷京上(京上大橋)	
縮尺	S=1:30	図面番号 3 / 34
会社名	支承現況一般図(2/3)	
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好府舎)	

支承現況一般図 (3/3)

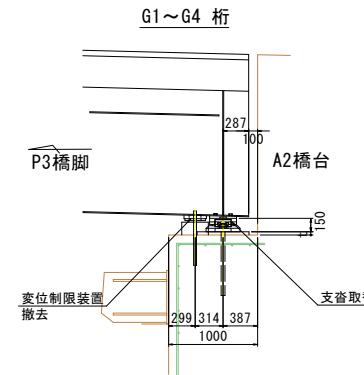
S=1:30

A2橋台

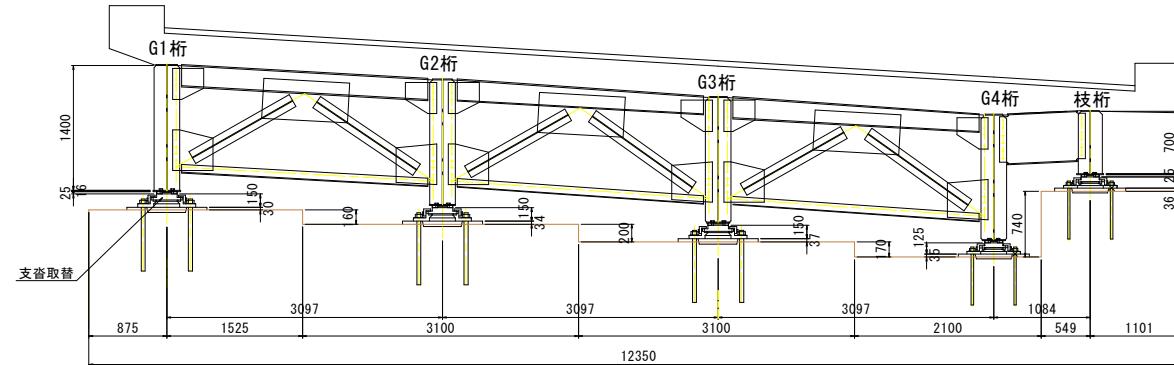
平面図



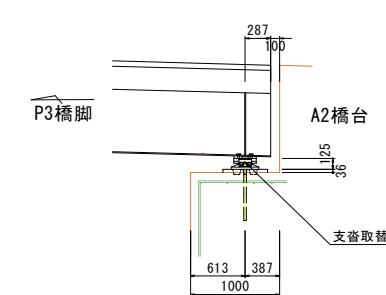
側面図



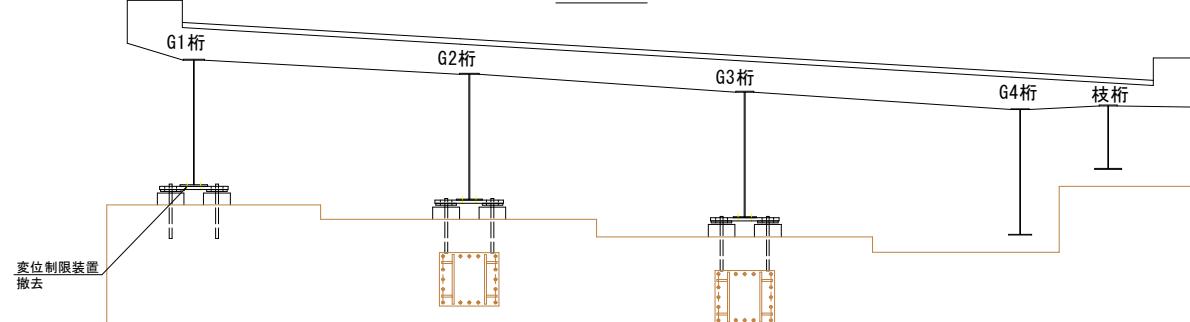
A-A断面図



枝柱



B-B断面図



実施設計図面

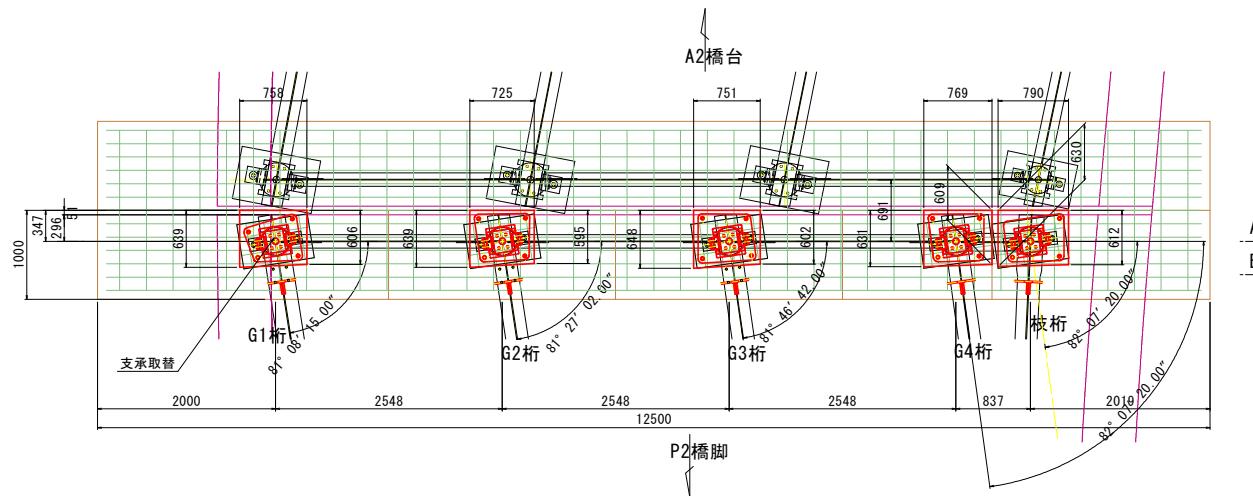
工事名	R7三士 国道439号(京上大橋) 三・東祖谷京上 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東祖谷京上(京上大橋)		
図面名	支承現況一般図(3/3)		
縮尺	S=1:30	図面番号	4 / 34
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好府舎)		

注:
 - 図面は架橋時設計図面を参考に作図している。
 - 支承は全箇所取替対象としている。
 - 変位制限装置は全箇所撤去対象としている。

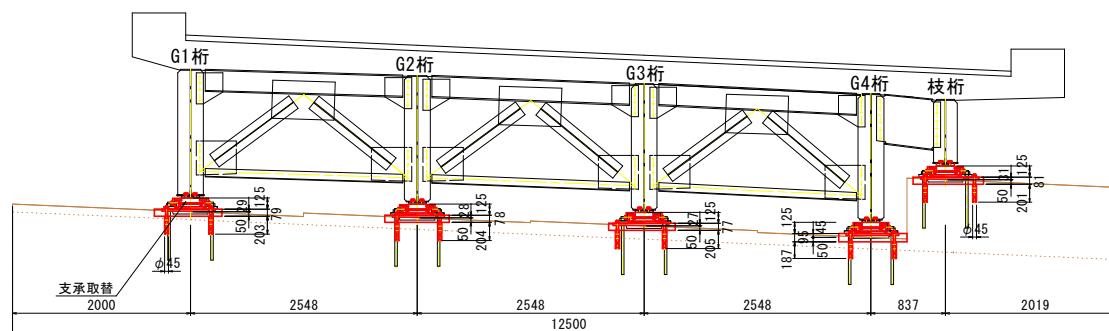
支承取替一般図 (1/3)

S=1:30
P3橋脚(P2側)

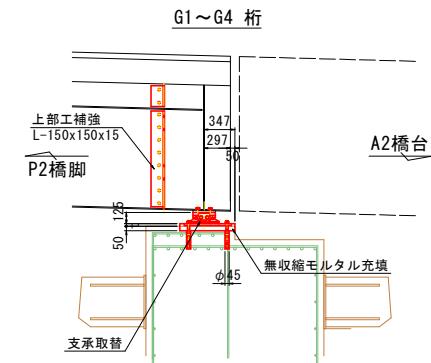
平面図



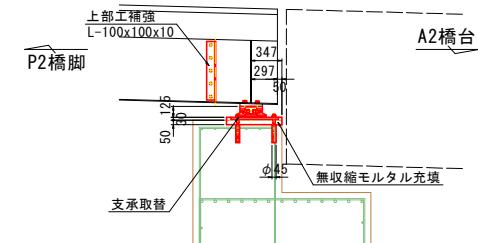
正面図



側面図



枝桁



実施設計図面

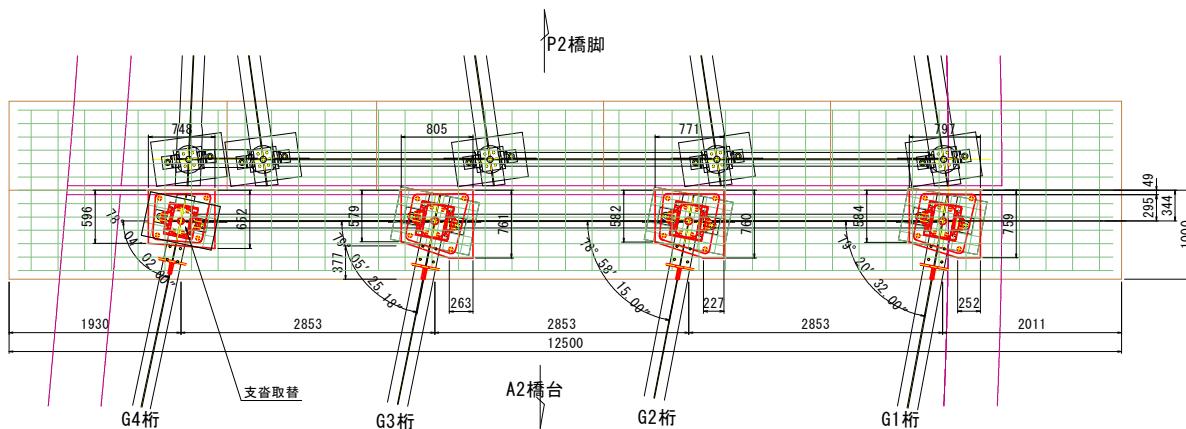
工事名	R7三士 国道439号(京上大橋) 三・東祖谷京上 桶梁修繕工事		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東祖谷京上(京上大橋)		
図面名	支承取替一般図(1/3)		
縮尺	S=1:30	図面番号	5 / 34
会社名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好庁舎)		

注:
・図面は架橋時設計図面を参考に作図している。
・支替は全箇所取替対象としている。

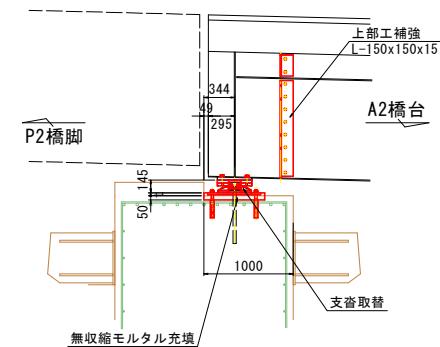
支承取替一般図 (2/3)

P3橋脚 (A2側) S=1:30

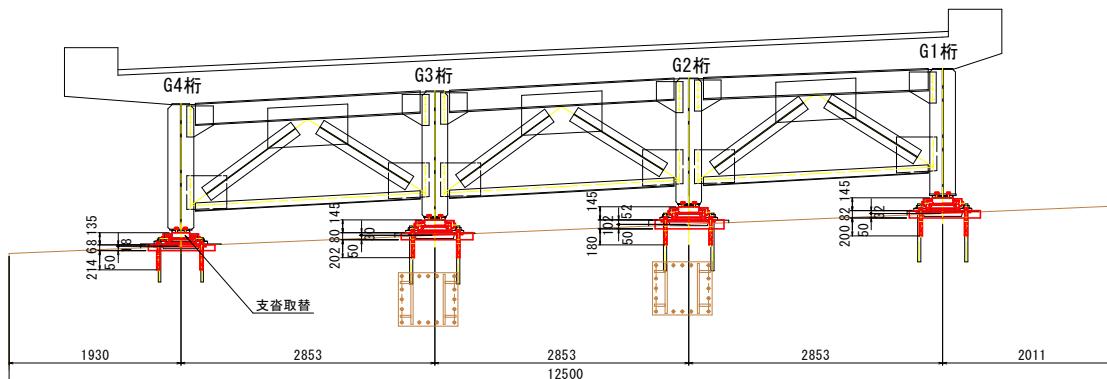
平面図



側面図



正面図



実施設計図面

工事名	R7三士 国道439号(京上大橋)	
路線名等	三好市東祖谷京上(京上大橋)	
工事箇所	一般国道439号	
図面名	支承取替一般図(2/3)	
縮尺	S=1:30	図面番号 6 / 34
会社名	徳島県西部総合県民局 土地整備部(三好庁舎)	

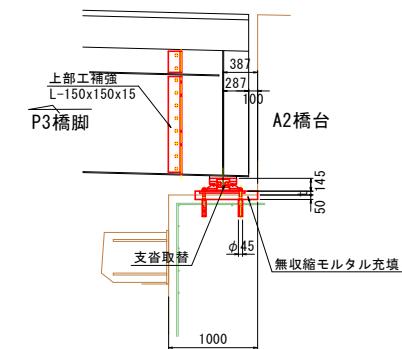
注：
・図面は架橋時設計図面を参考に作図している。
・支承は全箇所取替対象としている。

支承取替一般図 (3/3)

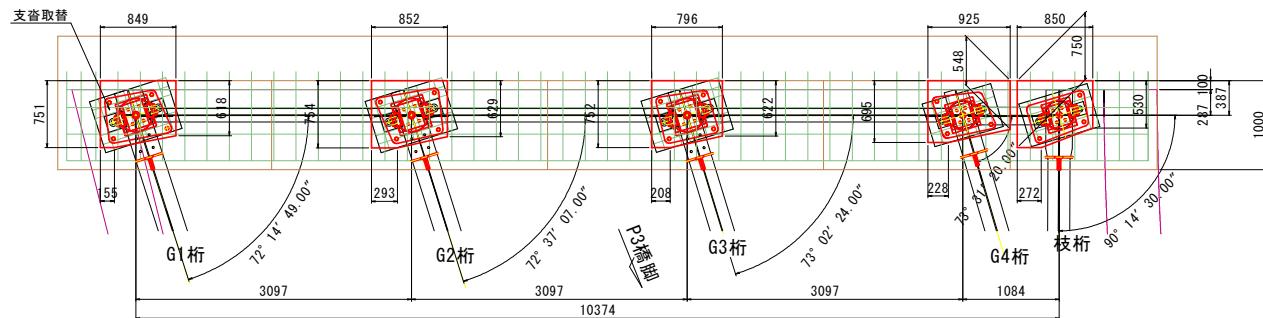
A2橋台 S=1:30

側面図

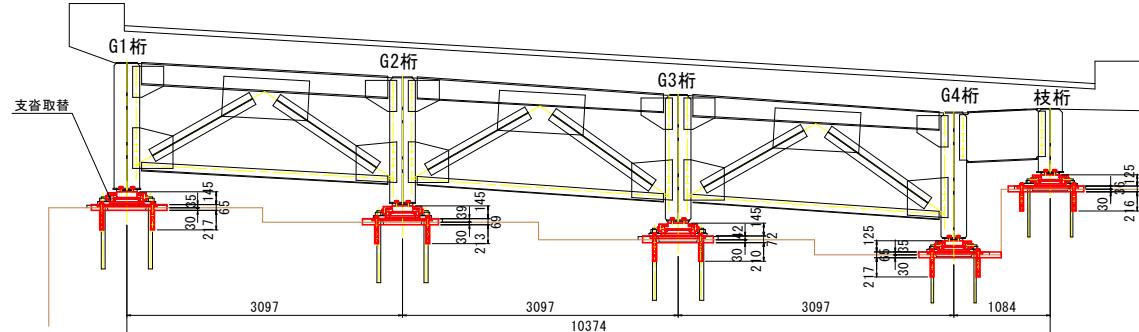
G1~G4 枝



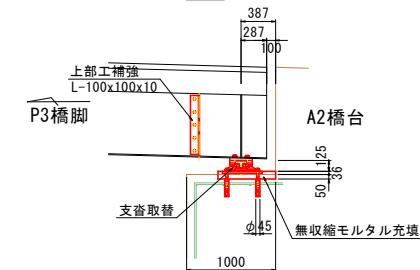
平面図



正面図



枝 枝



実施設計図面

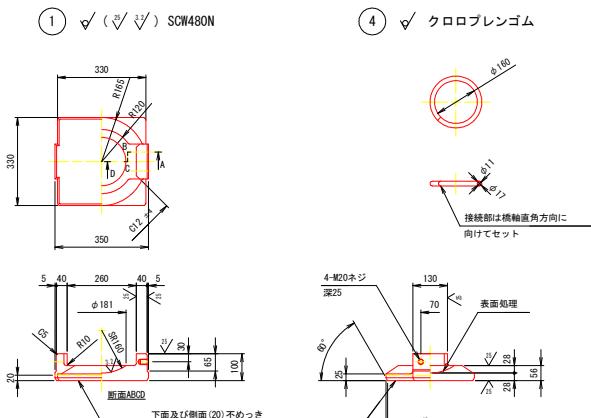
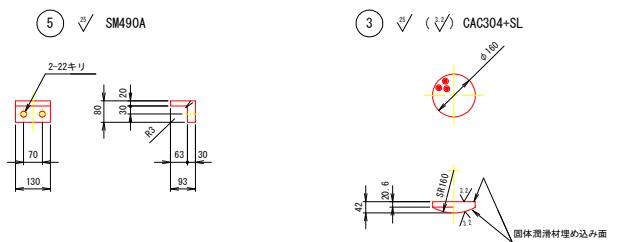
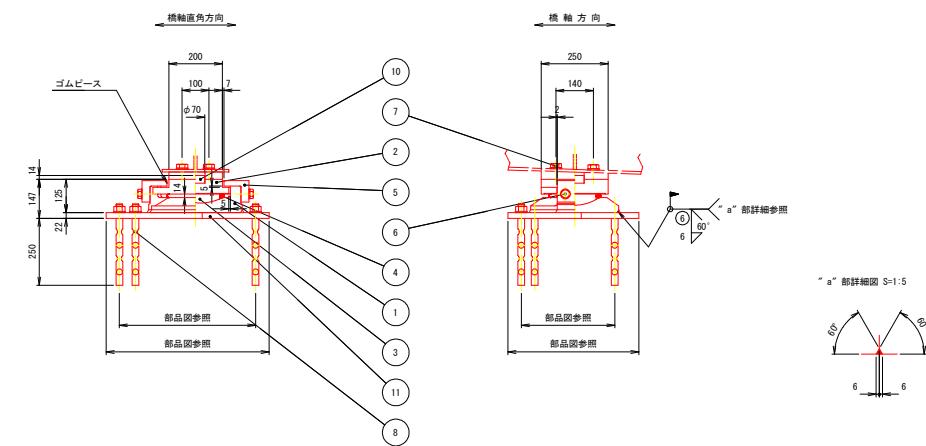
工事名	R7三上 国道439号(京上大橋)		
路線名等	三・東祖谷京上 橋梁修繕工事		
工事箇所	一般国道439号		
図面名	支承取替一般図(3/3)		
縮尺	S=1:30	図面番号	7 / 34
会社名	三好市東祖谷京上(京上大橋)		
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好府舎)		

注:

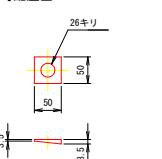
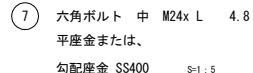
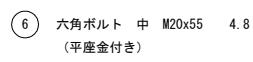
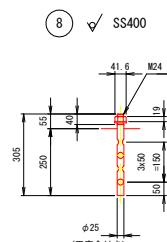
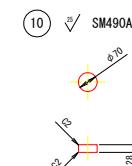
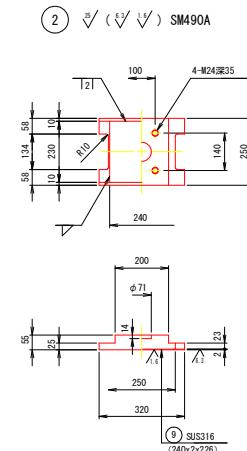
- 図面は架橋時設計図面を参考に作図している。
- 支承は全箇所取替対象としている。

支承詳細図 (1/7)

S=1:10



位 置	L	平座金	勾配座金
G1-G4	65	○	-
枝桁 ST	70	-	○



設計條件

反 力		
全 反 力	R	500 kN
死 荷 重 反 力	Rd	290 kN
横 轴 方 向 水 平 力 (地震荷)	R _{H1E}	100 kN
横 轴 直 角 方 向 水 平 力 (地震荷)	R _{H2E}	49 kN
上 摆 力 (地震荷)	V	29 kN
支 承 部 支 持 件		
横 轴 方 向 : 固 定	横 轴 直 角 方 向 : 固 定	

材 料 表

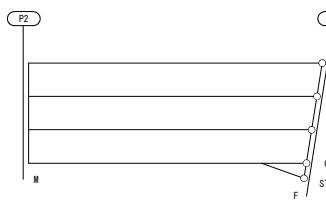
注1) 不ぬき部は開先防錆剤を塗布のこと

現場溶接後、高濃度亜鉛末塗料を塗布のこと

注2) ベースプレートは、現場実測後寸法決定のこと。

注3) 必要に応じて、吊り用のネジ穴を設けても良

注4) 材料表の()内数値は枝折(ST)を示す。



実施設計図面

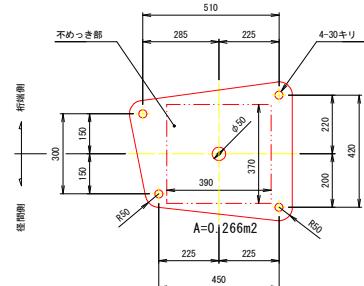
工事名	R7三土 国道439号(京土大橋) 三東谷京上 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東祖谷京上(京土大橋)		
図面名	支承詳細図(1/7)		
縮尺	S=1:10	図面番号	8 / 34
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局 京土整備部(三好芦舎)		

支承詳細図 (2/7)

S=1:10

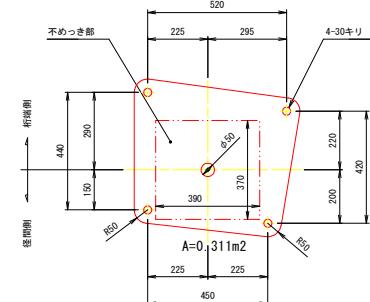
11 ✓ SM490A

G1 衍用



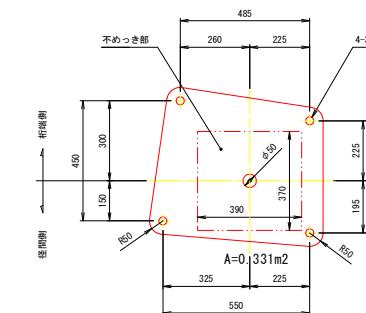
11 ✓ SM490A

G2 衍用



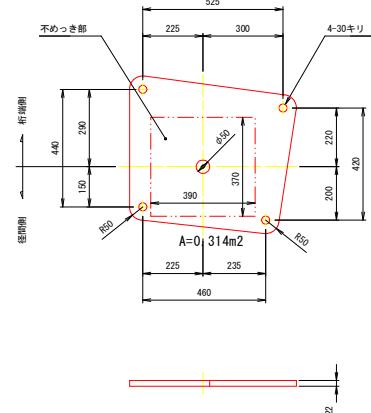
11 ✓ SM49

G3行



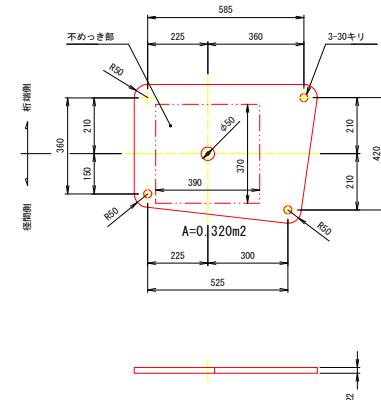
11 ✓ SM490A

G4行用



11 ✓ SM490A

ST 枝桁用

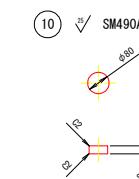
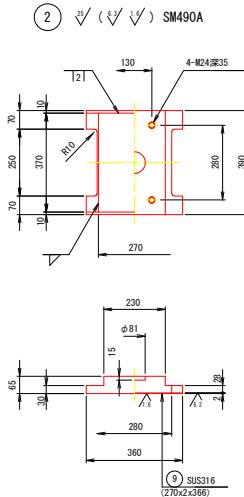
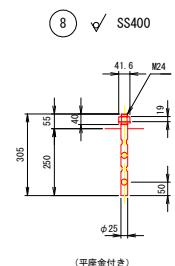
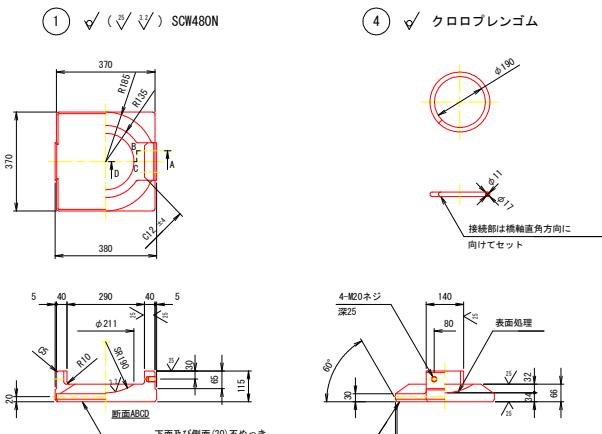
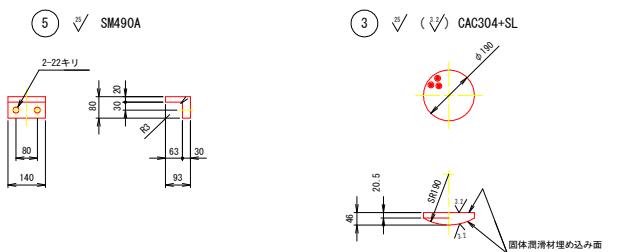
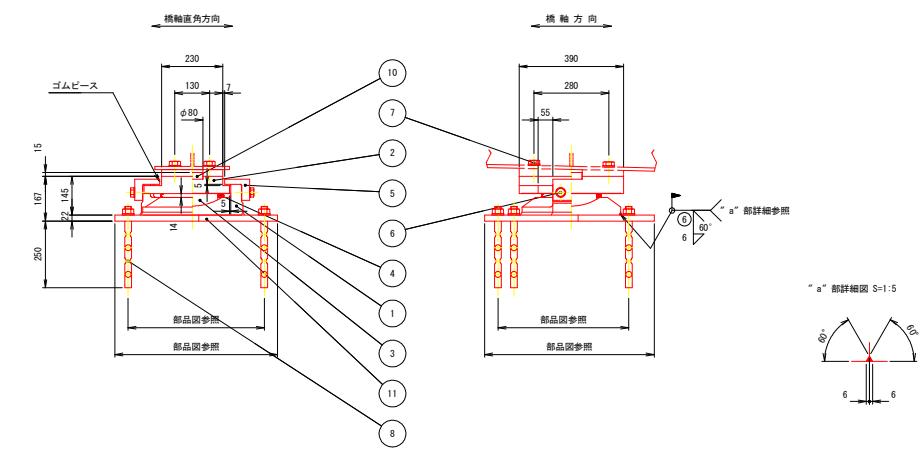


実施設計図面

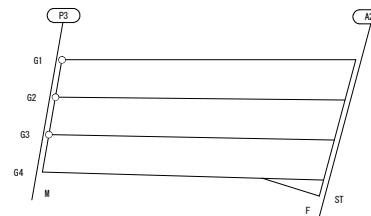
工事名	R7三土 国道4号線(上京大橋) 三・東詰合京上(横梁修繕工事)
路線名等	一般国道4号線
工事箇所	三好市東詰合京上(上京大橋)
図面名	支承詳細図(2/7)
縮尺	S=1:10
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備課(三好序舎)

支承詳細図 (3/7)

S=1:10



配置



設計條件

反 力	
全 反 力	R
死 荷 重 反 力	Rd
横 轴 方 向 水 平 力 (移動時)	R _{hf}
横 轴 方 向 水 平 力 (地震時)	R _{hie}
橫軸直角方向水平力 (地震時)	R _{hze}
上 摆 力 (地震時)	V
移 動 量	
全 移 動 可 能 量	e
摩 摰 係 数	± 55 mm
設 計 摩 摰 係 数	f
支 承 部 支 持 条 件	
橫 轴 方 向 : 可 動	橫 轴 直 角 方 向 : 固 定

材料表

部番	部品名	材質	個数	重量(kg)	備考
(1)	下 瓶	SCM430N	1	57.6	
(2)	上 瓶	SM490A	1	50.1	
3	ペアリングブレード	CAC304-SL	1	7.4	
4	シールリング	クロロブレンゴム	1	0.1	
(5)	サイド ブロック	SM490A	2	7.7	
(6)	六角ボルト・座金	――――――	4	0.8	JIS B 1190 JIS B 1256
(7)	六角ボルト・座金	――――――	4	1.5	JIS B 1190 JIS B 1256
(8)	アンカーボルト・アット・座金	SS400	4	6.6	JIS B 1181 JIS B 1256
9	ステンレス板	SUS316	1	1.6	
(10)	せん 断 キー	SM490A	1	1.2	
(11)	ベース ブレード	SM490A	1	61.1	(平均値)
全 重 量			195.7	(kg)	
一般外番の 防食処理					
材料表面の油印留めのことを。					
溶融塗装めつき					
材料表面の油印留めのことを。					
付着量550g/m ² 以上、350g/m ² 以上(溶融塗料類)					

注 1) 不めっき部は開先防錆剤を塗布のこ

現場溶接後、高濃度亜鉛末塗料を塗布のこと。

注2) ベースプレートは、現場実測後寸法決定のこと。

注3) 必要に応じて、吊り用のネジ穴を設けても良い。

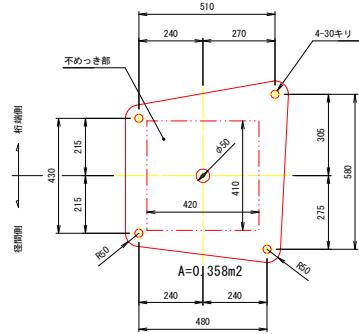
実施設計図面			
工事名	R7三土 国道439号(京上大橋) 三土橋詔京上 橋梁修繕工事		
路線名等	一筋国道439号		
工事箇所	三好市 東詔京上(京上大橋)		
図面名	支承詳細図(3/7)		
縮尺	S=1:10	図面番号	10 / 34
会社名			
事業者名	徳島県西部組合県民局 犀土整備部(三好芦舎)		

支承詳細図 (4/7)

S=1:10

⑪ ✓ SM490A

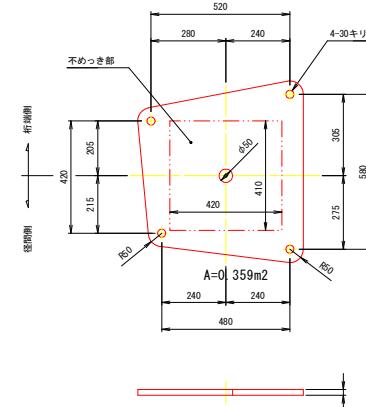
G1桁用



P 3 (A 2 側) 橋脚用

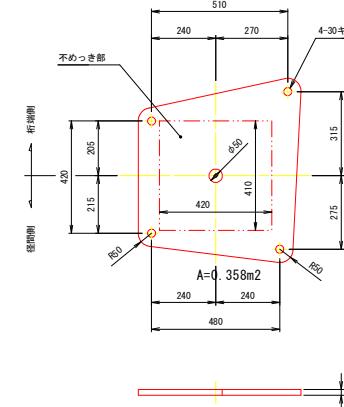
⑪ ✓ SM490A

G2桁用



⑪ ✓ SM490A

G3桁用

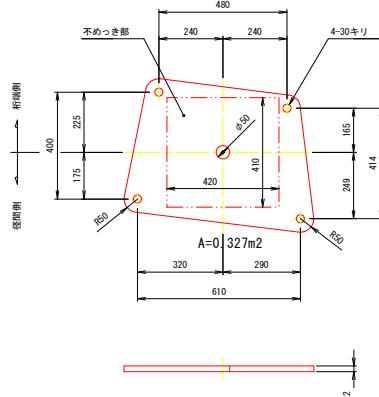


P 3 (A 2 側) 橋脚用

A 2 橋台用

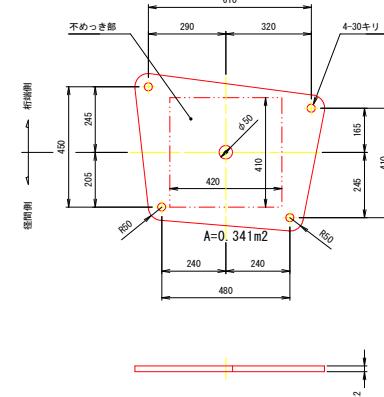
⑪ ✓ SM490A

G1桁用



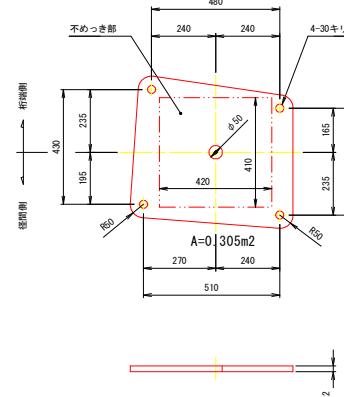
⑪ ✓ SM490A

G2桁用



⑪ ✓ SM490A

G3桁用



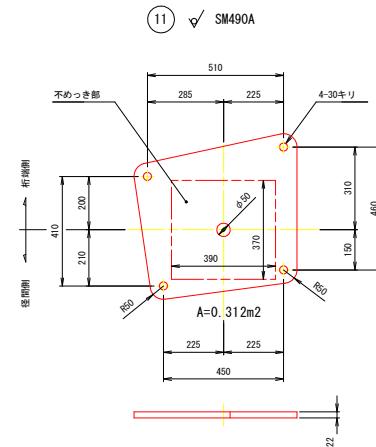
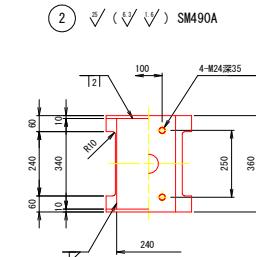
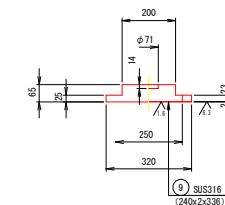
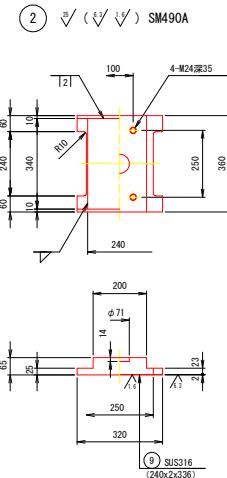
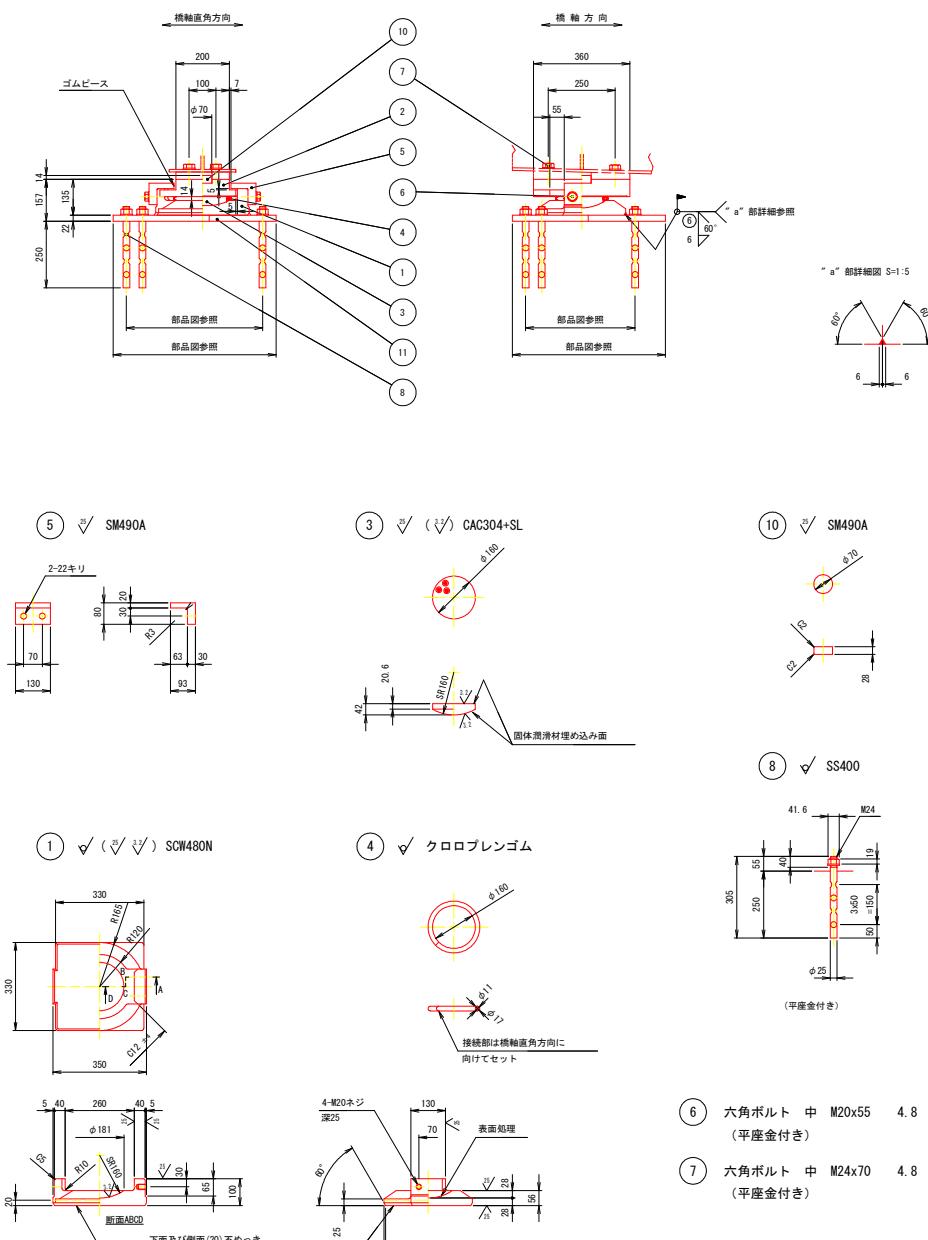
A 2 橋台用

実施設計図面

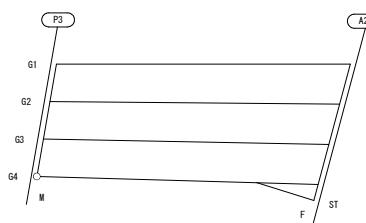
工事名	R7三土 国道439号(京上大橋)		
路線名等	三・東祖谷京上(京上大橋)		
工事箇所	一般国道439号		
図面名	支承詳細図(4/7)		
縮尺	S=1:10 図面番号 11 / 34		
会社名	三好市東祖谷京上(京上大橋)		
事業者名	徳島県西部総合県民局 土地整備部(三好市)		

支承詳細図 (5/7)

S=1:10



配置図



設計条件

反 力		
全 反 力	R	560 kN
死 荷 重 反 力	Rd	290 kN
橋 軸 方 向 水 平 力 (移動時)	Rmf	84 kN
橋 軸 方 向 水 平 力 (地震時)	Rme	49 kN
橋 軸 直 角 方 向 水 平 力 (地震時)	Rpe	49 kN
上 摆 力 (地震時)	V	29 kN
移 動 量		
全 移 動 可 能 量	e	± 55 mm
摩 摩 係 数		
設 計 摩 摩 係 数	f	0.15
支 承 部 支 持 条 件		
橋 軸 方 向 : 可 動		橋 軸 直 角 方 向 : 固 定

材 料 表

部番	部品名	材質	個数	重量(kg)	備考
①	下 番	SCW480N	1	40.1	
②	上 番	SM490A	1	39.5	
3	ペアリングプレート	GAC304+SL	1	4.9	
4	シールリング	クロロブレンゴム	1	0.1	
5	サイドブロック	SM490A	2	7.1	
6	六角ボルト・座金	——	4	0.8	JIS B 1180 JIS B 1256
7	六角ボルト・座金	——	4	1.5	JIS B 1180 JIS B 1256
8	アンカーボルト・ナット・座金	——	4	0.6	JIS B 1180 JIS B 1256
9	ステンレス板	SUS316	4	6.6	
10	せん断キー	SM490A	1	1.3	
11	ベースプレート	SM490A	1	52.6	
全 重 量					
155.3 (kg)					
一般外面の防食処理					
材料表面の印刷品をめっきのこと。					
溶融亜鉛めっき					
付着量550g/m ² 以上、350g/m ² 以上(ボルト類)					

注 1) 不めっき部は開先防錆剤を塗布のこと。

現場溶接後、高濃度亜鉛めっきを塗布のこと。

注 2) ベースプレートは、現場実測後寸法決定のこと。

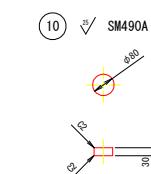
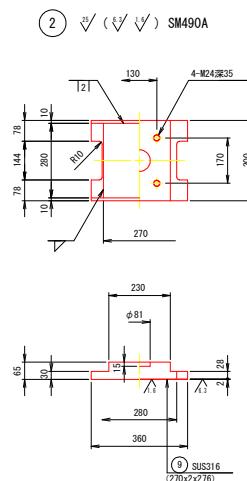
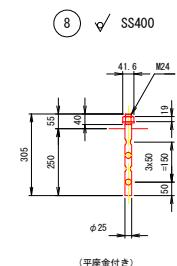
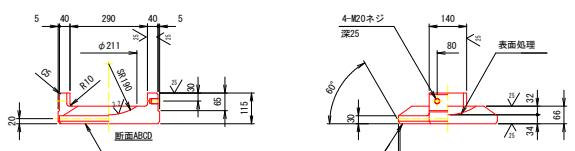
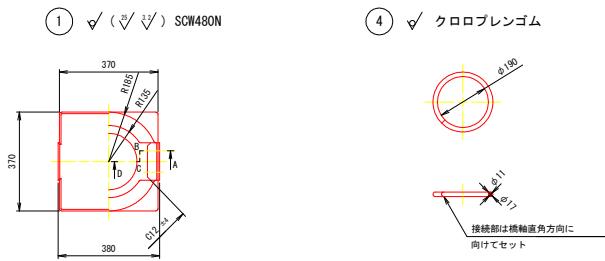
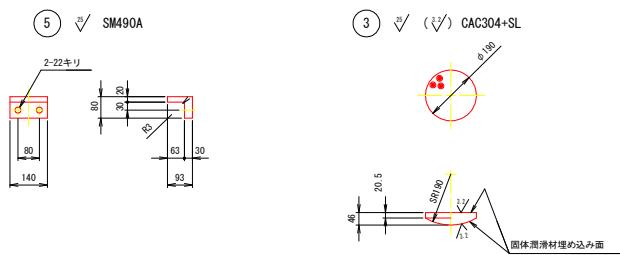
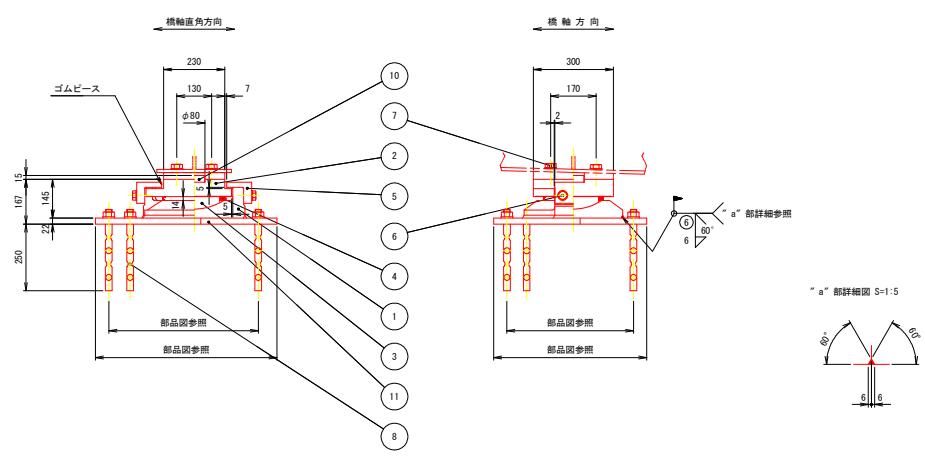
注 3) 必要に応じて、吊り用のネジ穴を設けて良い。

実施設計図面

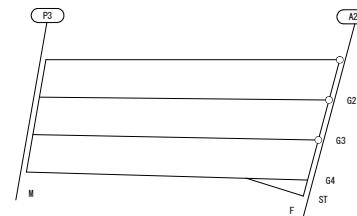
工事名	R7三工 国道43号(京上大橋)
路線名等	一般国道43号
工事箇所	三好市東谷京上(京上大橋)
図面名	支承詳細図(5/7)
縮 尺	S=1:10
図面番号	12 / 34
会 社 名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好庁舎)

支承詳細図 (6/7)

S=1:10



配置网

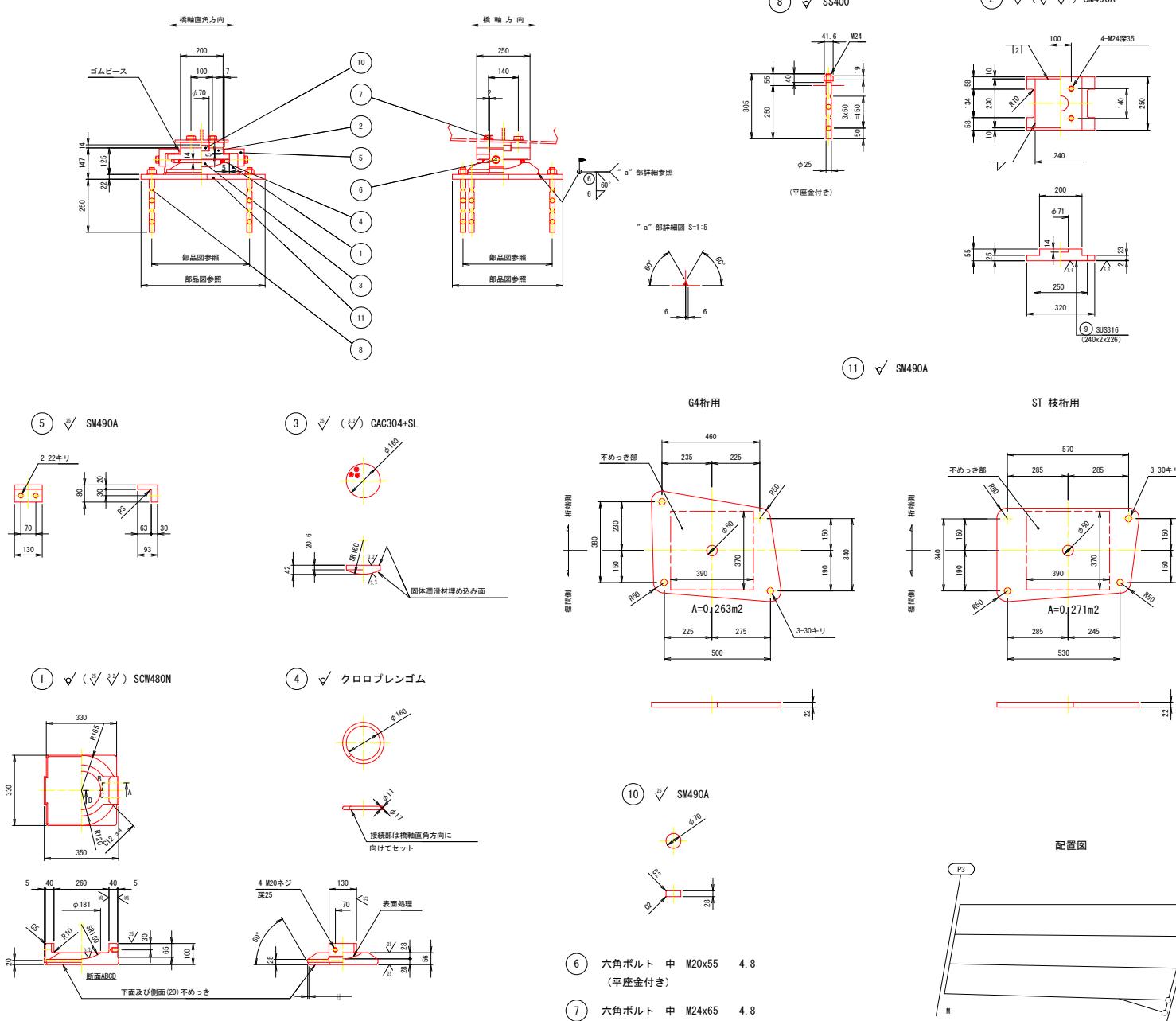


実施設計図面

工事名	R7三上 国道439号(京土大橋) 三束谷京土 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道439号
工事箇所	三好市東谷京土上(京土大橋)
図面名	支承詳細図(6/7)
縮尺	S=1:10 図面番号 13 / 34
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局 京土整備部(三好芦舎)

支承詳細図 (7/7)

S=1:10



設計条件

反力		
全反力	R	480 kN
死荷重反力	Rd	240 kN
橋軸方向水平力 (地震時)	Rme	83 kN
橋軸直角方向水平力 (地震時)	Rre	41 kN
上揚力 (地震時)	V	24 kN
支承部支持条件		
橋軸方向: 固定	橋軸直角方向: 固定	

材料表

部番	部品名	材質	組数	重量(kg)	備考
①	下番	SCW480N	1	40.1	
②	上番	SM490A	1	23.7	
3	ペアリングプレート	CAC304+SL	1	4.9	
4	シールリング	クロロブレンゴム	1	0.1	
5	サイドブロック	SM490A	2	7.1	
6	六角ボルト・座金	—	4	0.8	JIS B 1180 JIS B 1256
7	六角ボルト・座金	—	4	1.4	JIS B 1180 JIS B 1256
8	アンカーボルト・ナット・座金	SS400	3	5.0	JIS B 1181 JIS B 1256
9	ステンレス板	SUS316	1	0.9	
10	せん断キー	SM490A	1	0.8	
11	ベースプレート	SM490A	1	45.1	(平均値)

全重量 129.9 (kg)

一般外表面の防食処理

溶融亜鉛めっき
材料表面のO印部品をめっきのこと。
付着量550g/m²以上、350g/m²以上 (ボルト類)

注1) 不めっき部は開先防錆剤を塗布のこと。

現場溶接後、高濃度亜鉛末塗料を塗布のこと

注2) ベースプレートは、現場実測後法決定のこと。

注3) 必要に応じて、吊り用のネジ穴を設けても良い。

実施設計図面

工事名	R7三土 国道43号(京上大橋)
路線名等	三・東祖谷京上 構架修繕工事
工事箇所	一般国道43号
図面名	支承詳細図(7/7)
縮尺	S=1:10
図面番号	14 / 34
会社名	三好市東祖谷京上(京上大橋)
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好支所)

主桁仮受け詳細図 (4/6)

P3橋脚 (P2側) S=1:30

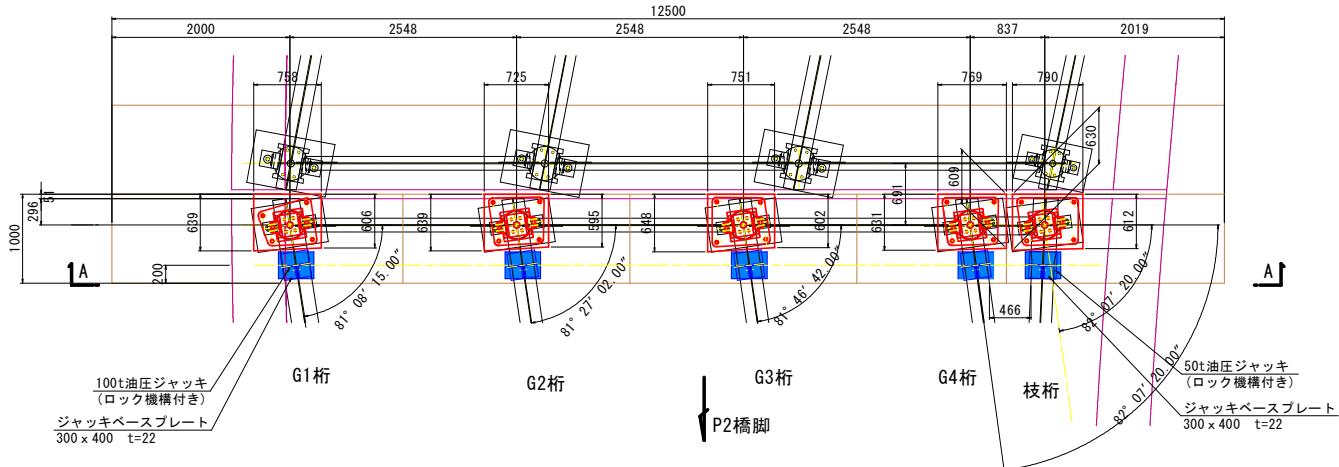
則) S=1:30

侧面図

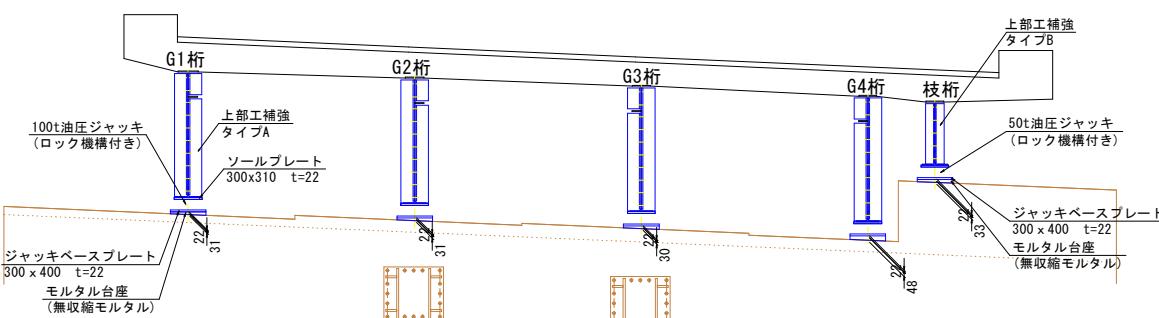
G1 ~ G4 桁

平面圖

A2 橋台



A-A断面图



実施設計図面

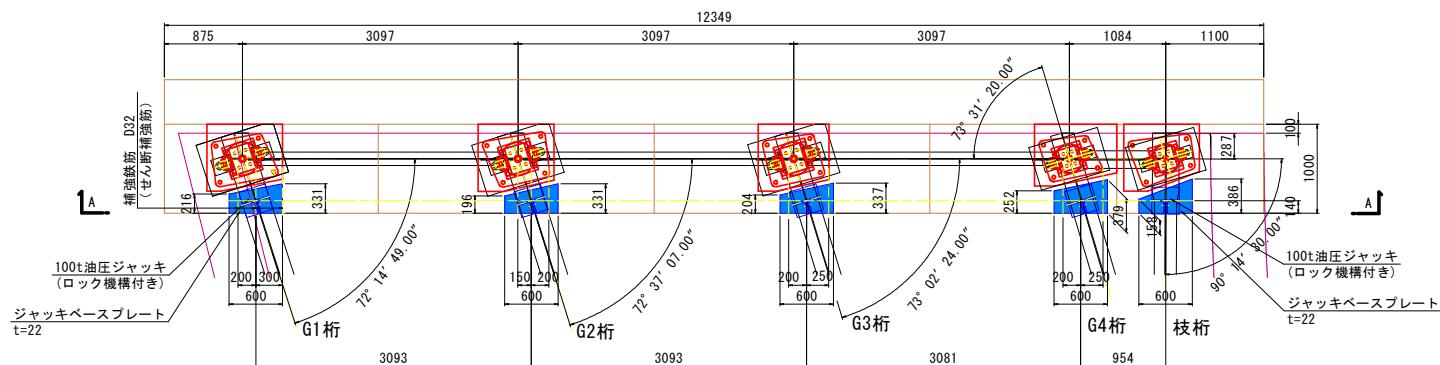
工事名	JR 三土 国道 439 号 (京上大橋) 三・東詔谷京上 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道 439 号		
工事箇所	三好市 東詔谷京上 (京上大橋)		
図面名	主析便受け詳細図(4/6)		
縮尺	S=1:30	図面番号	15 / 34
会社名			
事業者名	徳島県西部総合農民局 土木整備課(三好序舎)		

主桁仮受け詳細図 (6/6)

A2橋台

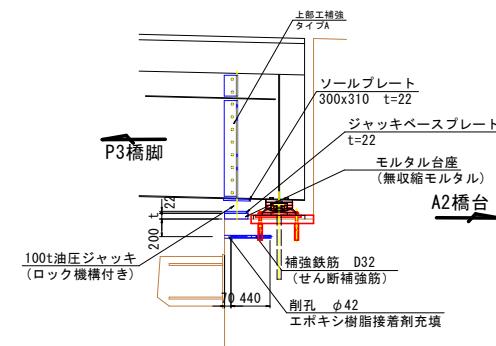
S=1:30

平面図

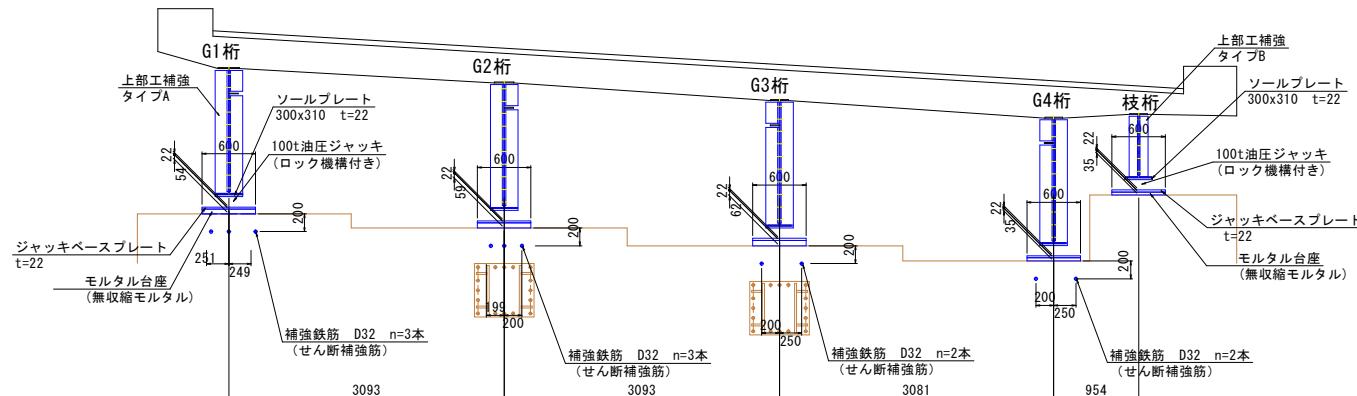


側面図

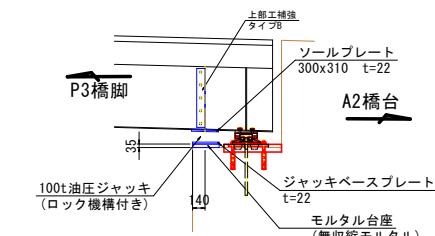
G1～G4桁



A-A断面図



枝桁



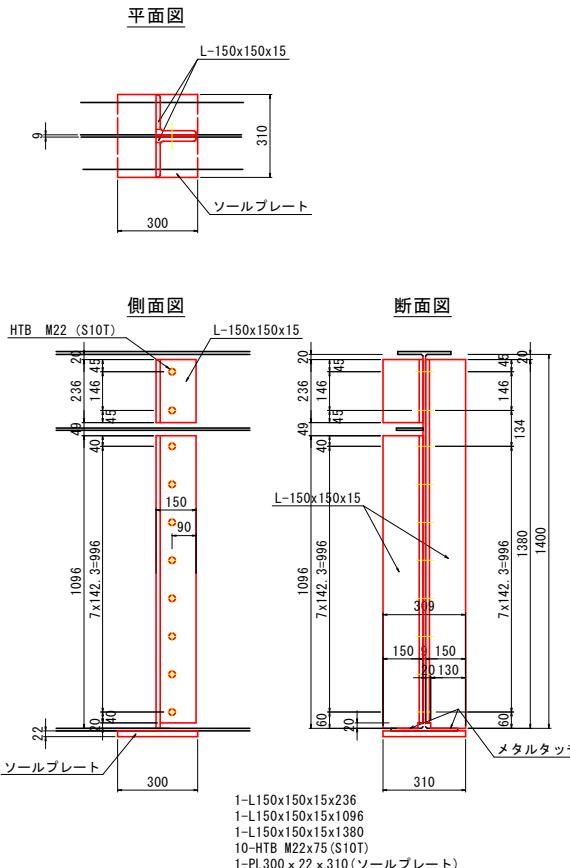
実施設計図面

工事名	R7三土 国道439号(京上大橋) 三・東祖谷京上 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東祖谷京上(京上大橋)		
図面名	主桁仮受け詳細図(6/6)		
縮尺	S=1:30	図面番号	17 / 34
会社名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好庁舎)		

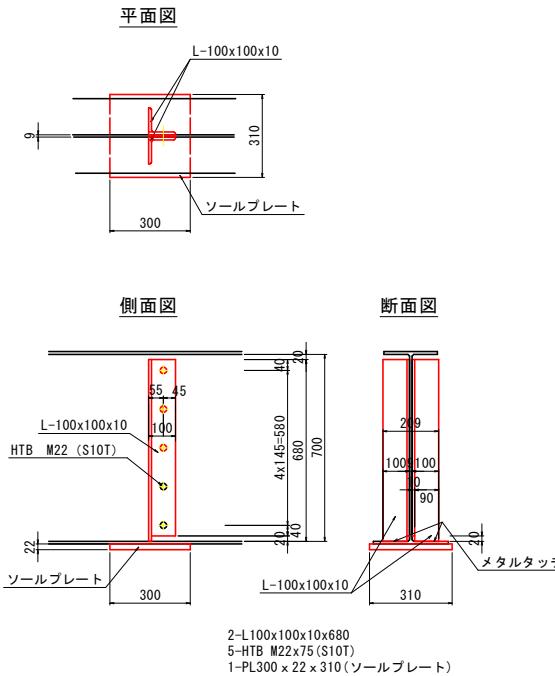
上部工板支点部補強工詳細図

S=1:10

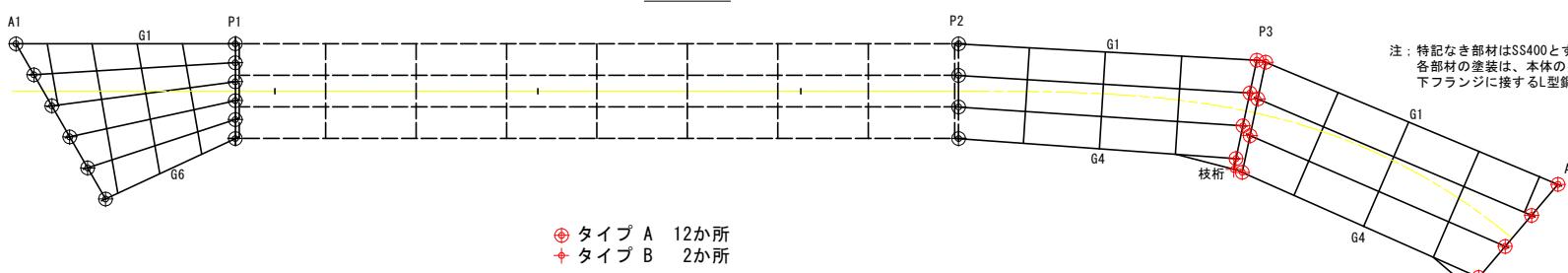
タイプ A



タイプ B



マーク図



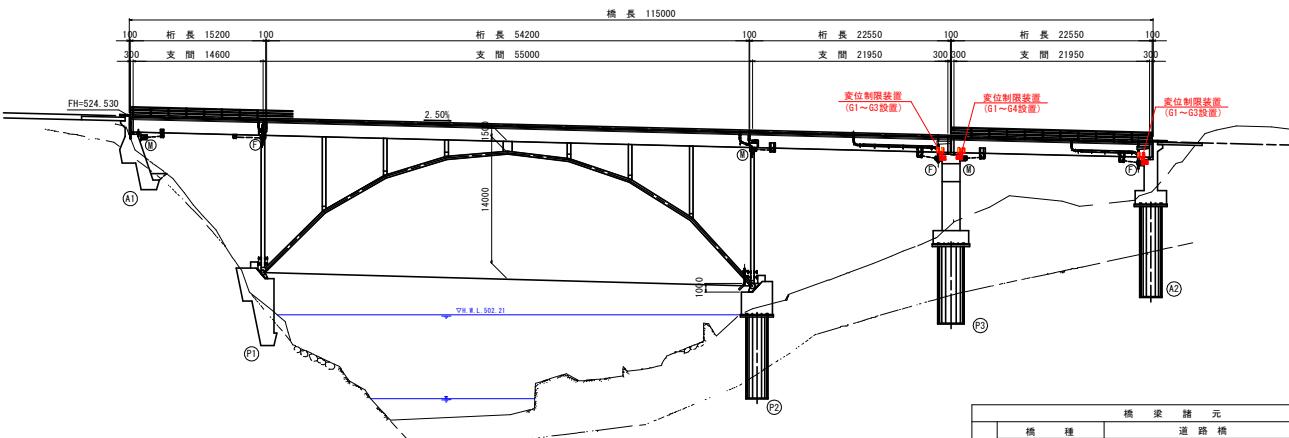
注: 特記なき部材はSS400とする。
各部材の塗装は、本体の塗装に合わせる。
下フランジに接するL型鋼補強材は、主桁縦断に合わせて加工し、にメタルタッチを確保する。

実施設計図面		
工事名	R7三士 国道439号(京上大橋)	
路線名等	三・秉稻谷京上(京上大橋)	
工事箇所	一般国道439号	
図面名	上部工板支点部補強工詳細図	
縮尺	S=1:10	図面番号 18 / 34
会社名	三好市秉稻谷京上(京上大橋)	
事業者名	徳島県西部総合農民局 県土整備部(三好市舎)	

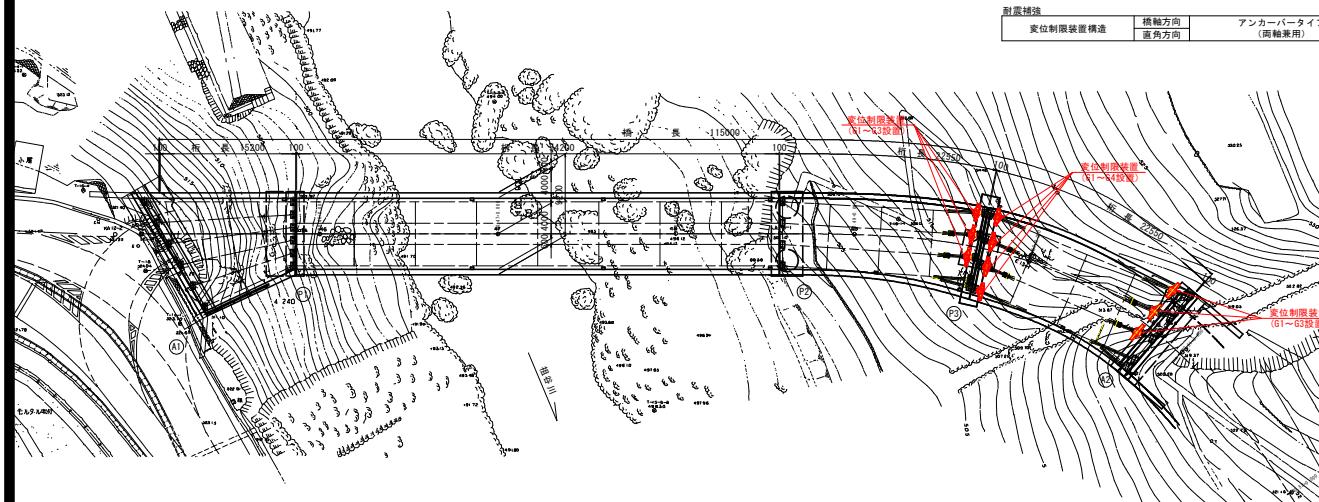
耐震補強橋梁一般図 S=1:300

断面図 S=1:150

側面図



平面図



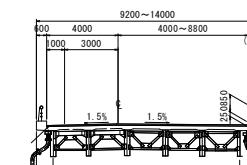
注記

1. 本図面は、「R2三土 国道439号(京上大橋) 三・東祖谷京上他 橋梁修繕設計業務」を基に作成したものです。
2. 施工前は現場にて再度形状確認を行うこと。

橋梁諸元	
橋種	道路橋
設計活荷重	TL-20
形式	上部工 ランガー析及び単純支持合成析 下部工 重力式橋台、深基礎橋脚
橋長	L= 115.000 m
支間長	L= 14.600-55.000+21.950-21.950 m
平面線形	A1 → 右60°, P1 → A2 → 90°
床版厚	A1 → P2 → 210mm, P2 → A2 → 220mm

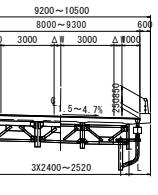
耐震補強	横軸方向	アンカーバータイプ (両輪兼用)
変位制限装置構造	直角方向	

A1~P1



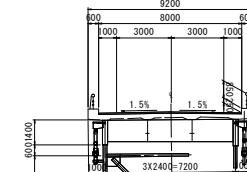
端部 中間部

P2~P3



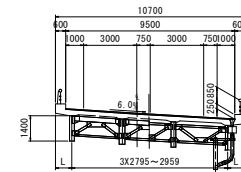
端部 中間部

P1~P2



端部 中間部

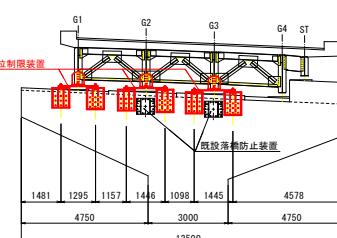
P3~A2



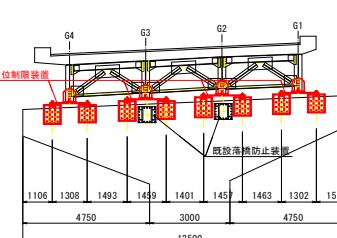
端部 中間部

断面図 S=1:100

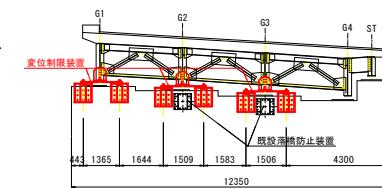
P3橋脚(起点側)



P3橋脚(終点側)



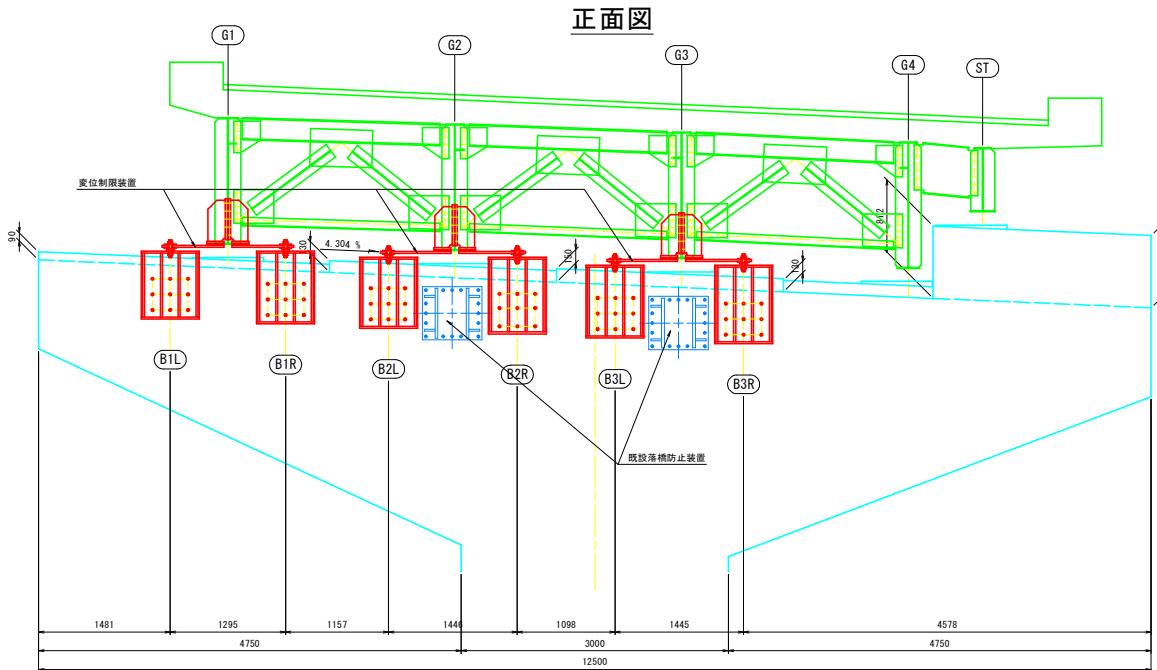
A2橋台



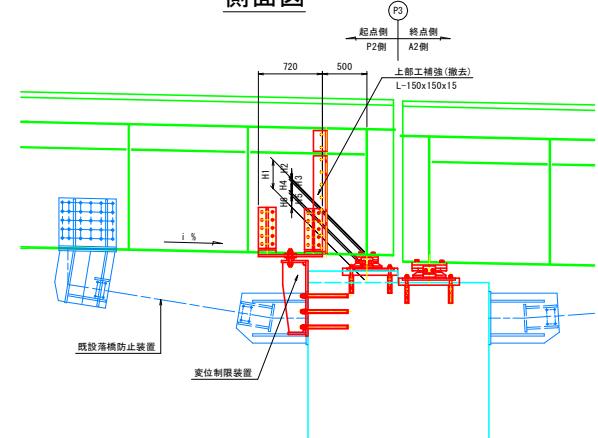
実施設計図面

工事名	R7三土 国道439号(京上大橋) 三・東祖谷京上 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道439号
工事箇所	三好市東祖谷京上(京上大橋)
図面名	耐震補強橋梁一般図
縮尺	1:300 図面番号 19 / 34
会社名	
事業者名	徳島県西部統合県民局 土木整備部(三好市)

P3橋脚(起点側)変位制限装置(その1) S=1:30

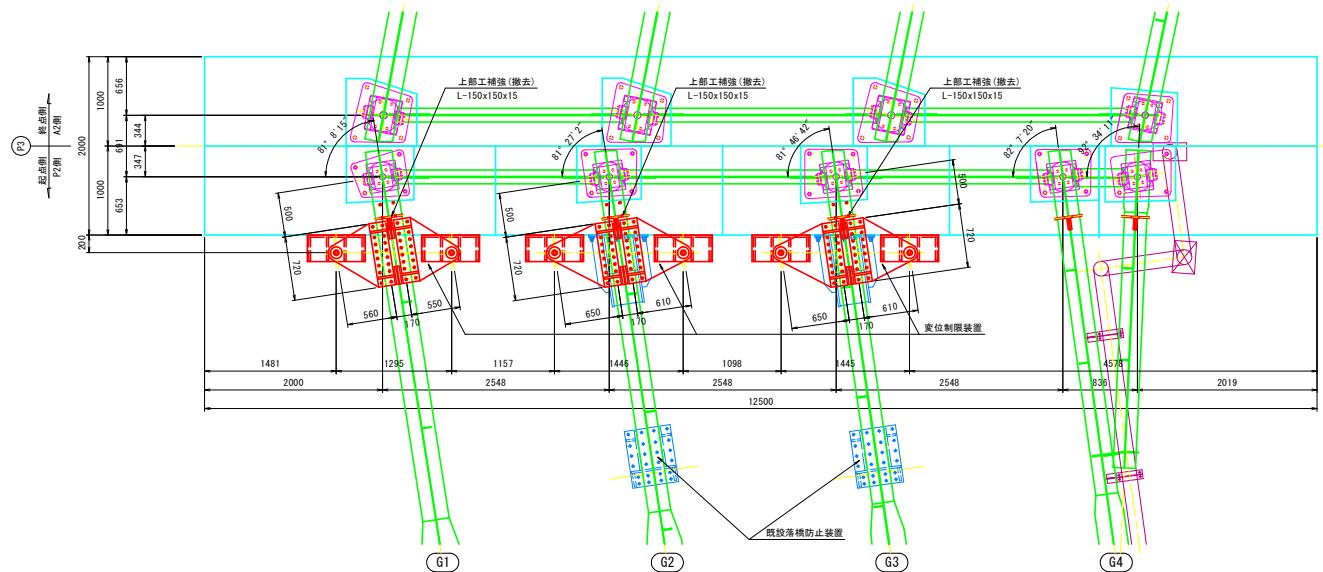


側面図



	i %	H1	H2	H3	H4	H5	H6
G1	1.44%	279	11	24	125	29	90
G2	2.16%	318	10	25	125	28	130
G3	2.72%	338	10	26	125	27	150

平面図



実施設計図面

工事名	R7三上 国道439号(京上大橋)	
路線名等	一般国道439号	
工事箇所	三好市東祖谷京上(京上大橋)	
図面名	P3橋脚(起点側)変位制限装置(その1)	
縮尺	1:30	
会社名		
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好府舎)	

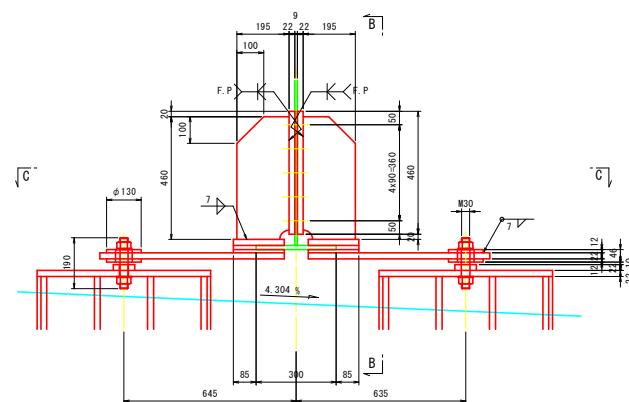
注)

- 既設構造物の寸法は現地にて再計測の上施工を行うこと。
- 鋼材の加工は現橋の調査・計測を行い構造物の形状を最終的に決めてから行うこと。
- 現橋の調査・計測を元に構造物の形状を変更する場合は必要に応じて応力計算を行うこと。
- 既設のコンクリート構造物に削孔を行う場合は既設の筋鉄に傷害を与えないよう事前に入念に調査を行い施工すること。

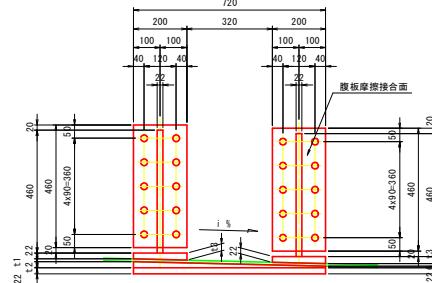
P3橋脚(起点側)変位制限装置(その2) S=1:10

上部エブラケット詳細図 (その1)

A-A



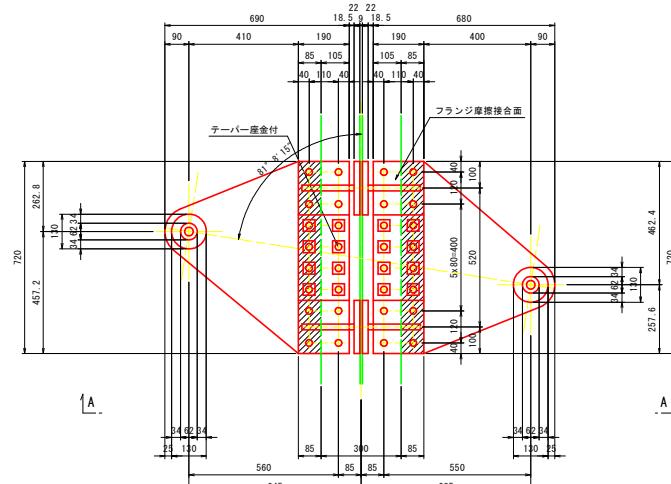
B-E



テ一パ一座金詳細図 S=1:2

C-C

G1



	i %	t1	t2	t3	t4
G1	1.44%	11	16.4	24.9	6.
G2	2.16%	10	21.6	26.3	7.
G3	2.72%	10	25.6	27.4	7.

G1 桅材料 製作數 :

- ★ 4-Web PL 200x22x 460
- ★ 4-Rib PL 195x22x 460
- ★ 2-TOB M22 x 90 (S101)
- ※ 8-TOB M22 x 85 (S101)
- ※ 8-TOB M22 x 90 (S101)
- ※ 8-TOB M22 x 106 (S101)
- ※ 8-TOB M22 x 110 (S101)
- ★ 16-Wash PL 44x 9x 44 (SS44)
- ★ 4-Bass PL 190x28x 200
- ※ 2-Fill PL 85x11x 720 (SS44)
- ※ 2-Fill PL 190x19x 720 (SS44)
- ★ 1-Top PL 690x22x 720
- ★ 1-Top PL 680x22x 720
- 4-Doub PL 130x12
- 2-RB φ2x 190 (S350)
- 4-Nut M30 (SS440) (1)
- 1-底合

6

- 注)

 1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 2. 特記なきカラーラップは全て35TRとする。
 3. ○印は高さボルトM22 S107を示す。
新規部材のボルト孔はφ2.5とし、既設部材への現場孔径はφ2.4とする。
 4. 寸法のないJK形溶接の表示ある個所は、完全溶込み溶接を用いること。
 5. 鋼材の加工は現場の調査・計測を行い構造物の形状を最適に決めてから行うこと。
 6. 既設構造物の寸法は現地にて再測定の上、施工を行うこと。
 7. ※印以外の部材は、全て溶融亜鉛メッキとする。
付着量は H7 S8461 HD777とする。
ただし、ボルト・ナットの付着量は HD749とする。
 8. △印の部材の摩擦接合の処理について、亜鉛メッキ面にプラスチックなどにより表面粗さ60μmRy以上とするかリンク除塵を行ふこと。
 9. 摩擦接合面の処理範囲はプレートサイズで計上する。
実施工においては処理範囲を事前協議で決定すること。

宋氏設計網

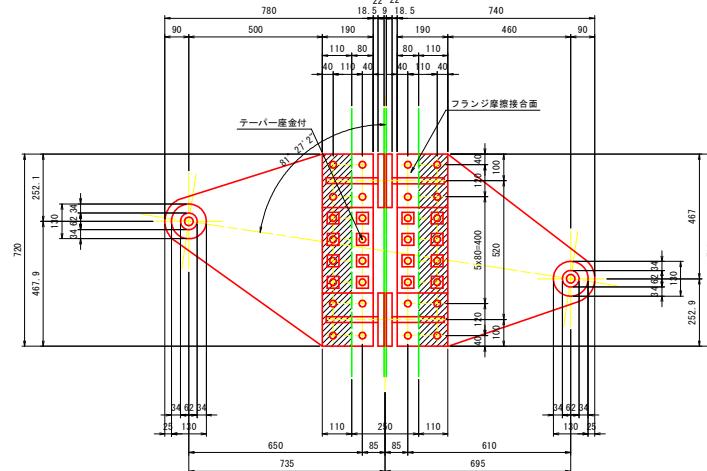
工事名	R7三丁 国道439号(京上大橋) 三・東詔谷橋上 橋脚修繕工事		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東詔谷橋上(京上大橋)		
図面名	P3橋脚(起点側)変位制限装置(その2)		
縮尺	1:10	図面番号	21 / 34
会社名	信島県西部統合県民局 県土整備部(三好芦原)		
事業者名	信島県西部統合県民局 県土整備部(三好芦原)		

P3橋脚(起点側)変位制限装置(その3) S=1:10

上部エブラケット詳細図 (その2)

C-C

G2



G2桁材料 製作數 :

- ☆ 4-Web PL 200×22x 460
- ★ 4-Rib PL 195×22x 460
- ※ 20-TB M22 × 90 (S10T)
- ※ 4-TB M22 × 85 (S10T)
- ※ 12-TB M22 × 90 (S10T)
- ※ 8-TB M22 × 100 (S10T)
- ※ 8-TB M22 × 115 (S10T)
- ★ 16-Wash PL 44x 9x 44 (SS400)
- ★ 4-Base PL 190×28×200
- ※ 2-F-11 PL 110x10x 720 (S400)
- ※ 2-F-11 PL 190x 24x 720 (S400)
- ★ 1-Top PL 720×22x 780
- ★ 1-Top PL 720×22x 740
- 4-Doub PL φ 130x12
- 2-RB φ 32x 190 (S350N)
- 4-Nut M30 (SS400) (1個)
- 4-None

G3桁材料 製作數：

- ★ 4-Web PL 200x22x 460
- ★ 4-Rib PL 195x22x 460
- ※ 20-TOB M22 x 90 (S10T)
- ※ 8-TOB M22 x 90 (S10T)
- ※ 8-TOB M22 x 95 (S10T)
- ※ 8-TOB M22 x 105 (S10T)
- ※ 8-TOB M22 x 115 (S10T)
- ★ 16-Wash PL 44x 94 (SS40C)
- ★ 4-Base PL 190x30x 200
- ※ 2-Fill PL 110x10x 720 (SS40C)
- ※ 2-Fill PL 190x28x 720 (SS40C)
- ★ 1-Top PL 720x22x 780
- ★ 1-Top PL 720x22x 740
- 4-Doub PL φ130x100
- 2-RB φ32 x 190 (S35C)
- 4-Nut M30 (SS400) (14)
- 4-Washer M30 (SS400)

注

- 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 - 特記なきスカラップは全て35Rとする。
 - 印は高力トルM22(S10T)を示す。
新規部材のボルト孔はφ2.65 にし、既設部材への現場溶接孔はφ 2.45とする。
 - 寸法のない形溶接の表示ある個所は、完全溶込み接頭を用いること。
 - 鋼材の加工は現場の調査・計測を行い構造物の形状を最終的に決めてから行うこと。
 - 既設構造物の寸法は現地で再計測の上、施工を行うこと。
 - ※印以外の部材は、全て溶融垂鉛メッキとする。
付着量は、JIS H 8641 HD77Tとする。
ただし、ボルト・ナットの付着量は HD749とする。
 - ※印の部材の溶接接合の処理について、垂鉛メッキ面はプラスT法などにより粗さμm以上とするか
リン酸処理を行ふこと。
 - 溶接接合面の腐食層はブレードツイストで計上している実施工にあたっては処理範囲を事前協議で決定すること。

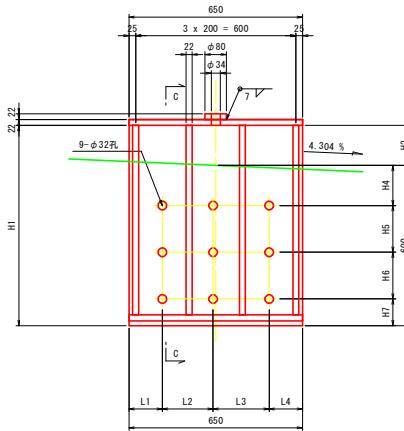
實施設計圖五

実施設計図面	
工事名	R7三丁 国道439号(京上大橋) 三・新宿谷原上 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道439号
工事箇所	三好市東祖谷原上(京上大橋)
図面名	P3橋脚部(吊点側)変位制限装置(その3)
縮尺	1:10
会社名	
事業者名	徳島県西部総合農民県 土木整備部(三好序舎)

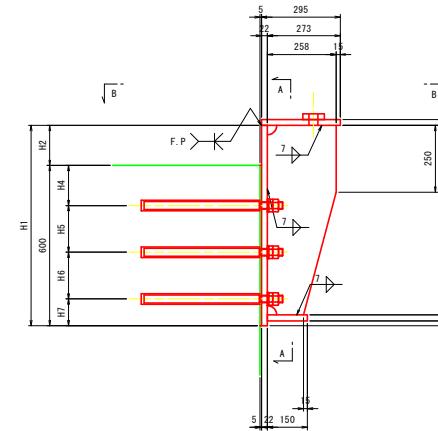
P3橋脚(起点側)変位制限装置(その4) S=1:10

下部エブラケット詳細図

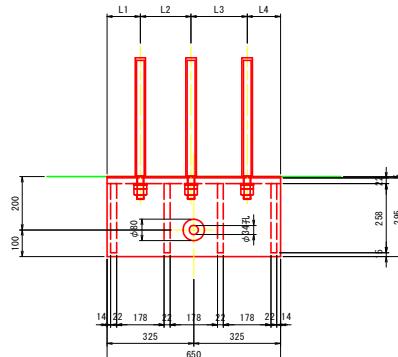
A-A



C-C



B-B



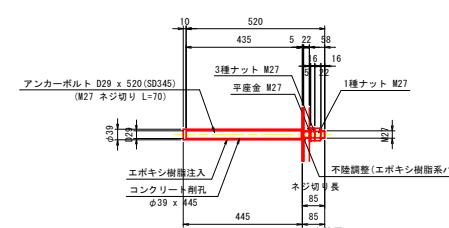
材料

製作数 : 各1

I-Top PL 295x22x 650
I-Dou PL φ80x22
I-Base PL 650x22x H1
4-Rib PL 258x22x H3
I-Fig PL 150x22x 650
9-DB D29 x 520(SD345)
9-Nut M27 (SS400) (1種)
9-Nut M27 (SS400) (3種)
9-Washer M27 (SS400)

	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	L1	L2	L3	L4
B1L	759	159	719	150	175	175	100	125	200	200	125
B1R	815	215	775	150	175	175	100	125	200	205	120
B2L	798	198	758	150	175	175	100	125	200	185	140
B2R	861	261	821	150	160	205	85	125	200	200	125
B3L	821	221	781	150	175	175	100	130	200	200	120
B3R	883	283	843	150	175	175	100	125	200	200	125

アンカーボルト詳細



注)

- 特記なき材質は全てSM400とする。
- 特記なきスカラップは全て35Rとする。
- 寸法のないK形溶接の表示ある個所は、完全溶込み溶接を用いること。
- 鋼材の加工は現場の調査・計測を行い構造物の形状を最終的に決めてから行うこと。
- 既設構造物の寸法は現地にて再計測の上、施工を行うこと。
- ※印以外の部材は、全て溶融亜鉛メッキとする。付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
- ただし、ボルト・ナットの付着量は HDZT49とする。

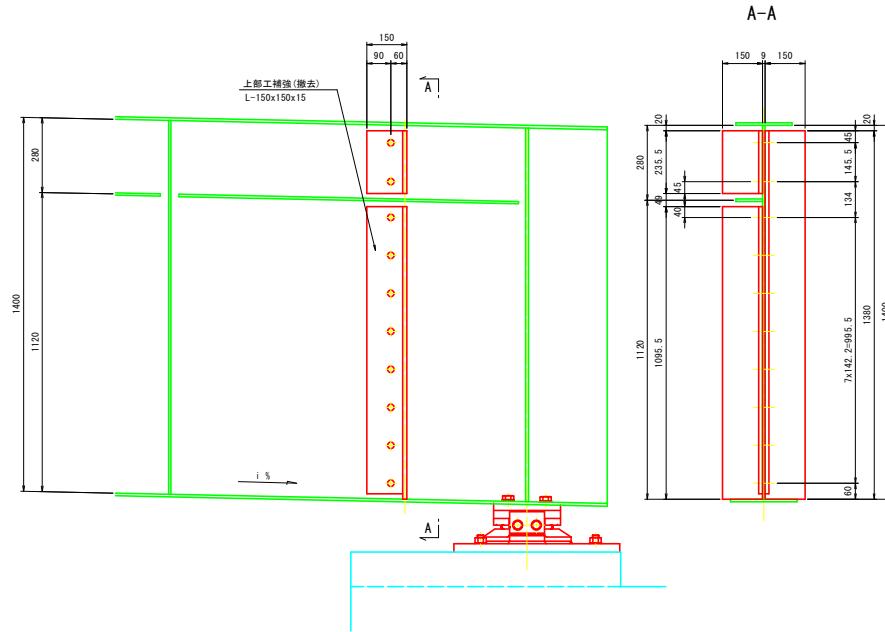
実施設計図面

工事名	P7三上 国道439号(京上大橋)
路線名等	一般国道439号
工事箇所	三好市東祖谷京上(京上大橋)
図面名	P3橋脚(起点側)変位制限装置(その4)
縮尺	1:10
図面番号	23 / 34
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好庁舎)

P3橋脚(起点側)変位制限装置(その5) S=1:10

上部工補強撤去・改良詳細図 G1桁～G3桁

改良前



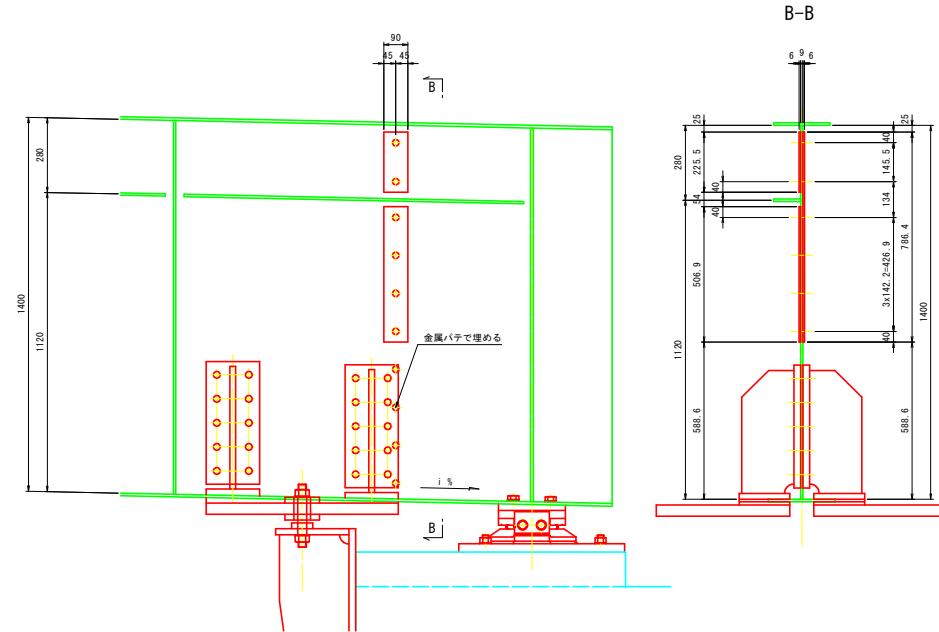
材料

撤去数 : 3

1-L 150x150x15x 236
1-L 150x150x15x 1096
1-L 150x150x15x 1380
10-HTB M22 x 75 (S10T)

	i %
G1	1.44%
G2	2.16%
G3	2.72%

改良後



材料

製作数 : 3

1-FB 90x 6x 226
1-FB 90x 6x 507
1-FB 90x 6x 786
6-BN M22 x 50

注)

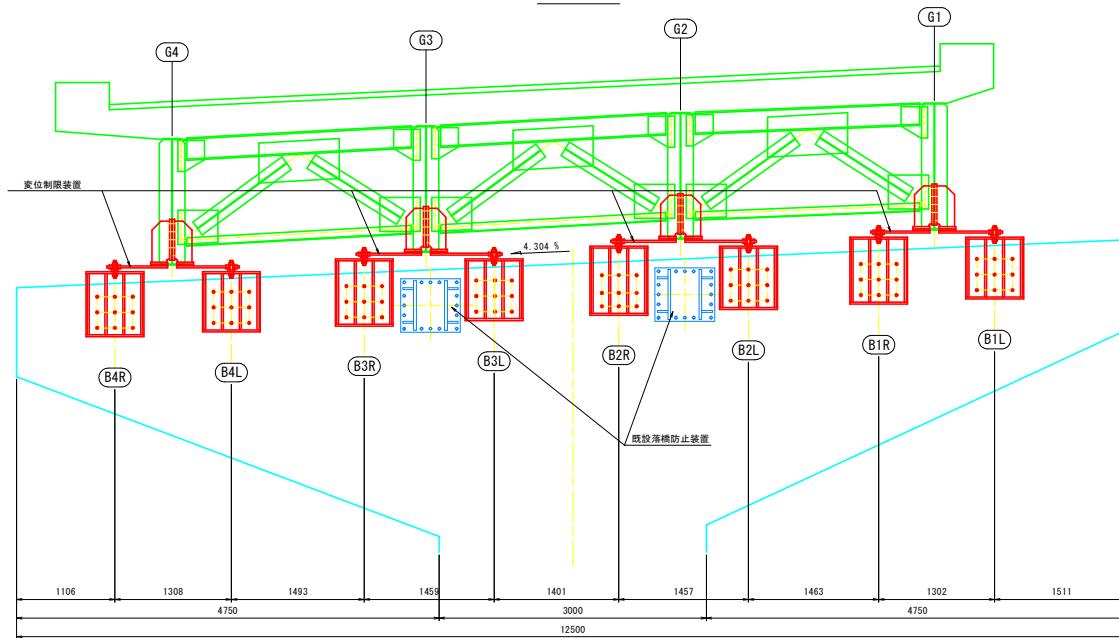
- 特記なき材質は全てSS400とする。
- 特記なきスカラップは全て3Rとする。
- 寸法のないK形溶接の表示ある個所は、完全溶込み溶接を用いること。
- 鋼材の加工は現場の調査・計測を行い構造物の形状を最終的に決めてから行うこと。
- 既設構造物の寸法は現地にて再計測の上、施工を行うこと。
- ※印以外の部材は、全て溶融亜鉛メッキとする。付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
ただし、ボルト・ナットの付着量はHDZT49とする。

実施設計図面

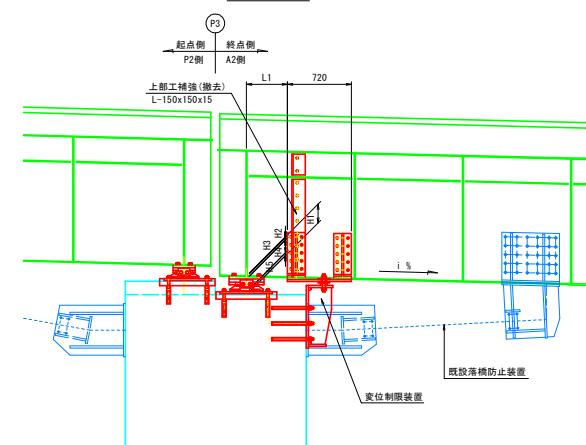
工事名	P7三上 国道439号(京上大橋)
路線名等	三・東祖谷京上 (橋梁修繕工事)
工事箇所	一般国道439号
図面名	P3橋脚(起点側)変位制限装置(その5)
縮尺	1:10
会社名	24 / 34
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好府舎)

P3橋脚(終点側)変位制限装置(その1) S=1:30

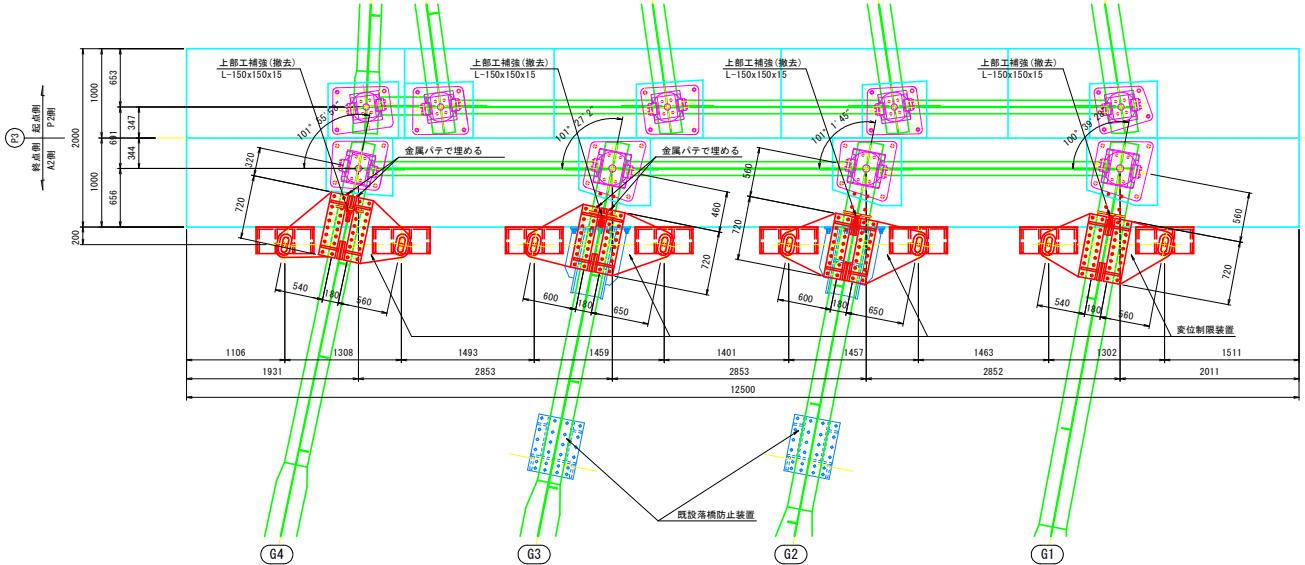
正面义



侧面义



平面図



宋故記述

工事名	R7三丁 国道439号(京上大橋) 三・東祖谷京上 構築修繕工事		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東祖谷京上(京上大橋)		
図面名	P3橋脚(終点側)変位制限装置(その1)		
縮尺	1:30	図面番号	25 / 34
会社名			
事業者名	信州県西部統合県民局 県土整備部(三好芦原)		

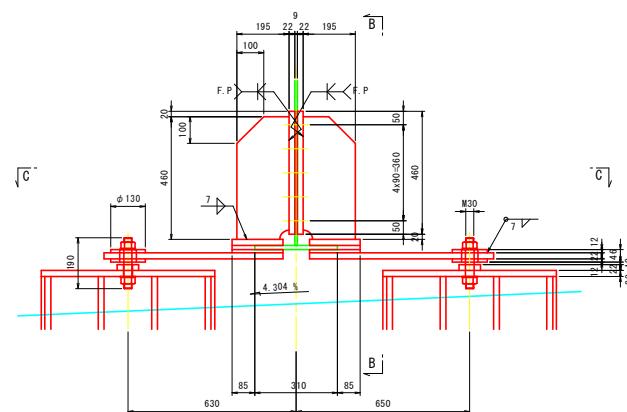
4

- 注) 1. 既設構造物の寸法は現地にて再計測の上施工を行うこと。
2. 鋼材の加工は現場の調査・計測を行ない構造物の形状を最終的に決めてから行うこと。
3. 現場の調査・計測で元に構造物の形状を変更する場合は必要に応じて応力計算を行うこと。
4. 既設のコンクリート構造物に削孔を行う場合は既設の鉄筋に損傷を与えないように事前に入念に調査を行い施工すること。

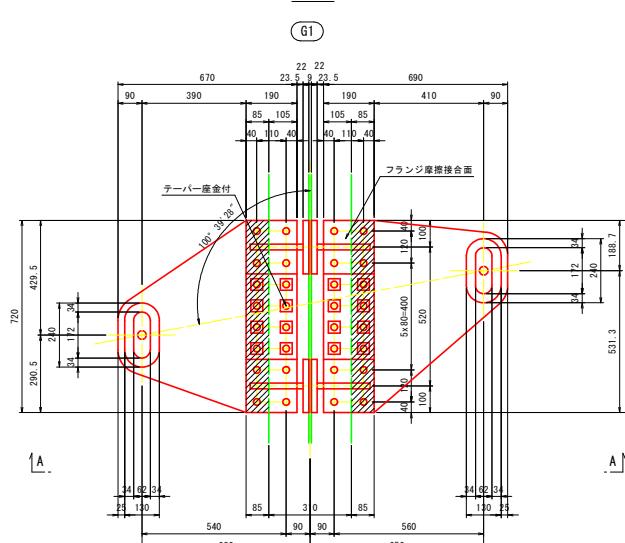
P3橋脚(終点側)変位制限装置(その2) S=1:10

上部エブラケット詳細図 (その1)

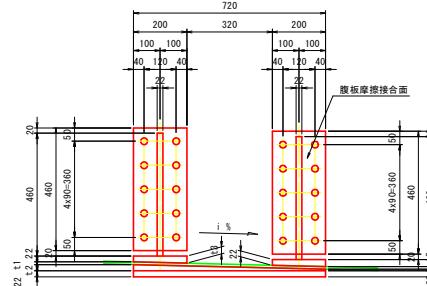
A-A



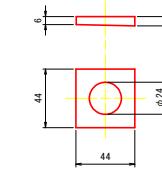
C-C



B-



テーバー座金詳細図 S=1:2



	i %	t1	t2	t3	t4
G1	1.69%	16	18.2	25.4	6.
G2	2.05%	12	20.8	26.1	6.
G3	2.46%	10	23.7	26.9	7.
G4	2.88%	10	26.8	27.8	7.

G1 构材料 製作數 :

- ☆ 4-Web PL 200x22x 460
 - ☆ 4-PLR 195x22x 460
 - ※ 20-TCB M22 x 90 (S10T)
 - ※ 4-TCB M22 x 90 (S10T)
 - ※ 12-TCB M22 x 95 (S10T)
 - ※ 8-TCB M22 x 105 (S10T)
 - ※ 8-TCB M22 x 115 (S10T)
 - ☆ 16-Wash PL 44x 9x 44 (SS44)
 - ☆ 4-Base PL 190x22x 200
 - ※ 2-Fill PL 85x16x 720 (SS44)
 - ※ 2-Fill PL 190x20x 720 (SS44)
 - ☆ 1-Top PL 670x22x 200
 - ☆ 1-Top PL 690x22x 720
 - 4-Doub PL 130x12x 240
 - 2-RB φ32x 190 (S105)
 - 4-Nut M30 (SS400)
 - 4-扁金 M30 (SS400)

6

- 注)

 - 特記なき材質は全てSM400Aとする。
 - 特記なきスカーフ部は全てS550とする。
 - 印は高力ボルト M22 (S10T) を示す。
新規部材のボルトはφ 26.5 とし、既設部材への
現用孔明記はφ 24.5 とする。
 - 寸法のない溶接接合の表示ある個所は、完全溶込み
接合を用いること。
 - 鋼材の加工は現様の調査・計測を行い構造物の
形状を最終的に定めてから行うこと。
 - 既設構造物の寸法は現地にて再測定の上、施工を
行うこと。
 - ※以外の部材は、全て溶融亜鉛メッキとする。
付着量は、JIS H 8614 HD77Tとする。
ただし、ボルト・ナットの付着量は HD749とする。
 - 印の部材の摩擦接合の処理について、亜鉛メッキ面
プラスト法などにより表面粗さ約 60 μm²以上とするか
リソ酸処理を行うこと。
 - 摩擦接合面の処理範囲はブレードサイズで計上して
いる実工事にあたっては処理範囲を前協議で決定するこ

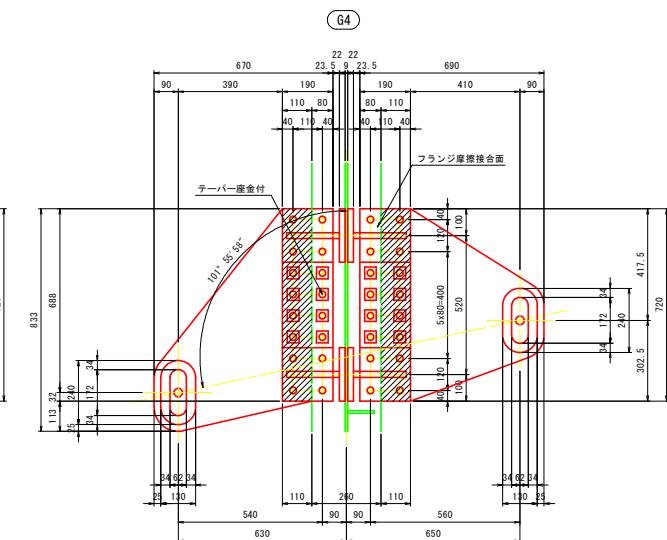
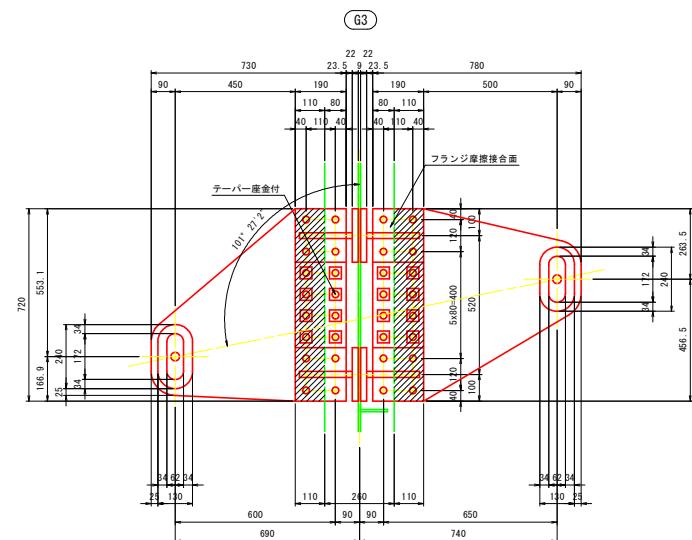
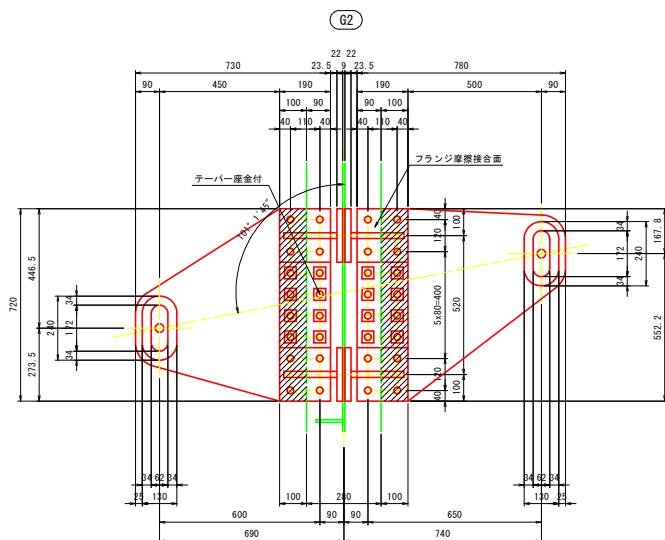
実施設計図面

工事名	R7三十三 国道430号(京大橋) 三東組合京大橋 橋脚修繕工事		
路線名等	一般国道430号		
工事箇所	三好市東山谷京上(京大橋)		
図面名	P3橋脚(終点側)変位制限装置(その2)		
縮尺	1:10	図面番号	26 / 34
会社名			
事業者名	信島県西部統合民営会員 黒土整備部(三好斧削)		

P3橋脚(終点側)変位制限装置(その3) S=1:10

上部エブラケット詳細図(その2)

C-C



G2桁材料 製作数 : 1

★ 4-Web PL 200x22x 460
★ 4-Rib PL 195x22x 460
※ 20-TCB M22 x 90(S10T)
※ 12-TCB M22 x 90(S10T)
※ 4-TCB M22 x 95(S10T)
※ 8-TCB M22 x 105(S10T)
※ 8-TCB M22 x 115(S10T)
★ 16-Wash PL 44x 9x 44(SS400)
★ 4-Base PL 190x28x 200
※ 2-Fill PL 100x12x 720(SS400)
※ 2-Fill PL 190x22x 720(SS400)
★ I-Top PL 720x22x 730
★ I-Top PL 720x22x 780
4-Doub PL 130x12x 240
2-RB ϕ 32x 190(S35CN)
4-Nut M30 (SS400) (1種)
4-座金 M30 (SS400)

G3桁材料 製作数 : 1

★ 4-Web PL 200x22x 460
4-Rib PL 195x22x 460
※ 20-TCB M22 x 90(S10T)
※ 12-TCB M22 x 90(S10T)
※ 4-TCB M22 x 95(S10T)
※ 8-TCB M22 x 100(S10T)
※ 8-TCB M22 x 115(S10T)
★ 16-Wash PL 44x 9x 44(SS400)
★ 4-Base PL 190x30x 200
※ 2-Fill PL 110x10x 720(SS400)
※ 2-Fill PL 190x26x 720(SS400)
★ I-Top PL 720x22x 730
★ I-Top PL 720x22x 780
4-Doub PL 130x12x 240
2-RB ϕ 32x 190(S35CN)
4-Nut M30 (SS400) (1種)
4-座金 M30 (SS400)

G4桁材料 製作数 : 1

★ 4-Web PL 200x22x 460
4-Rib PL 195x22x 460
※ 20-TCB M22 x 90(S10T)
※ 8-TCB M22 x 90(S10T)
※ 8-TCB M22 x 95(S10T)
※ 8-TCB M22 x 105(S10T)
※ 8-TCB M22 x 120(S10T)
★ 16-Wash PL 44x 9x 44(SS400)
★ 4-Base PL 190x30x 200
※ 2-Fill PL 110x10x 720(SS400)
※ 2-Fill PL 190x30x 720(SS400)
★ I-Top PL 670x22x 833
★ I-Top PL 690x22x 720
4-Doub PL 130x12x 240
2-RB ϕ 32x 190(S35CN)
4-Nut M30 (SS400) (1種)
4-座金 M30 (SS400)

注)

1. 特記なき材質は全てSS400とする。
2. 特記なきスカラップは全て35Rとする。
3. ●印は高力ボルトM22(S10T)を示す。
新規部材のボルト孔はφ 26.5とし、既設部材への現場孔明けはφ 24.5とする。
4. 寸法のないV形溶接の表示ある箇所は、完全溶込み溶接を用いること。
5. 鋼材の加工は現場の調査・計測を行い構造物の形状を最終的に決めてから行うこと。
6. 既設構造物の寸法は現地にて再計測の上、施工を行うこと。
ただし、ボルト・ナットの付着量はHDZT49とする。
7. ※印以外の部材は、全て溶融亜鉛メッキとする。
付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
8. ●印の部材の摩擦接合の処理について、亜鉛メッキ面は
プラスチックなどにより表面粗さ60 μ m以上とするか
リン酸処理を行うこと。
9. 摩擦接合面の処理範囲はプレートサイズで計上している。
実施工にあたっては処理範囲を事前協議で決定すること。

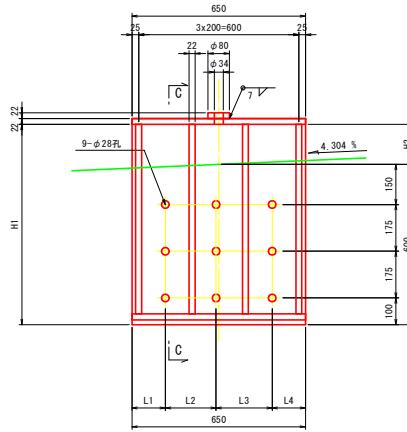
実施設計図面

工事名	R7三上 国道439号(京上大橋)
路線名等	一般国道439号
工事箇所名	三好市東祖谷京上(京上大橋)
図面名	P3橋脚(終点側)変位制限装置(その3)
縮尺	1:10
図面番号	27 / 34
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好府舎)

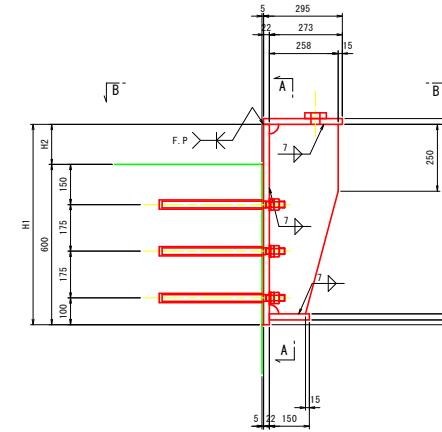
P3橋脚(終点側)変位制限装置(その4) S=1:10

下部エブラケット詳細図

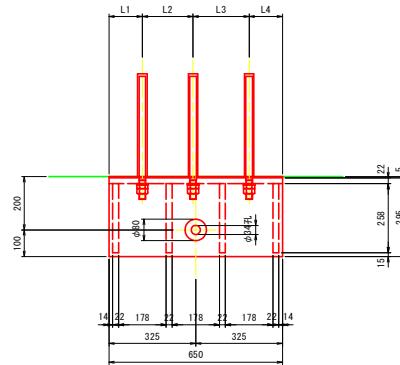
A-A



C-C



B-B



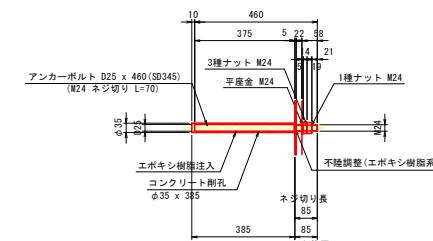
材

製作數

- 1-Top PL 295x22x 65
 1-Doul PL ϕ 80x22
 1-Base PL 650x22x 11
 4-Rib PL 258x22x 11
 1-Flg PL 150x22x 65
 9-DB D25 x 460 (SD34)
 9-Nut M24 (SS400) (1)
 9-Nut M24 (SS400) (3)
 9-Washer M24 (SS400)

	H1	H2	H3	L1	L2	L3	L4
B1L	666	66	626	125	200	200	1
B1R	722	122	682	125	200	200	1
B2L	677	77	637	125	200	200	1
B2R	740	140	700	135	190	200	1
B3L	654	54	614	125	210	190	1
B3R	717	117	677	125	200	200	1
B4L	635	35	595	125	200	200	1
B4R	691	91	651	125	200	200	1

アンカーボルト詳細



三

- 特記なき材質は全てSM400とする。
 - 特記なきスカラップ等は全て35SRとする。
 - 寸法のない形状表示の差ある個体は、完全溶込み接合を用いること。
 - 鋼材の加工は構造の調査、計測を行い構造物の形状を最終的に決めてから行うこと。
 - 既設構造物の場合は現地で再計測の上、施工を行うこと。
 - ※印以外の部材は、全て溶融垂鉛メッキとする。
付着量は、JIS H 8641 HD77Tとする。
ただし、ボルト・ナットの付着量はHD74Tとする

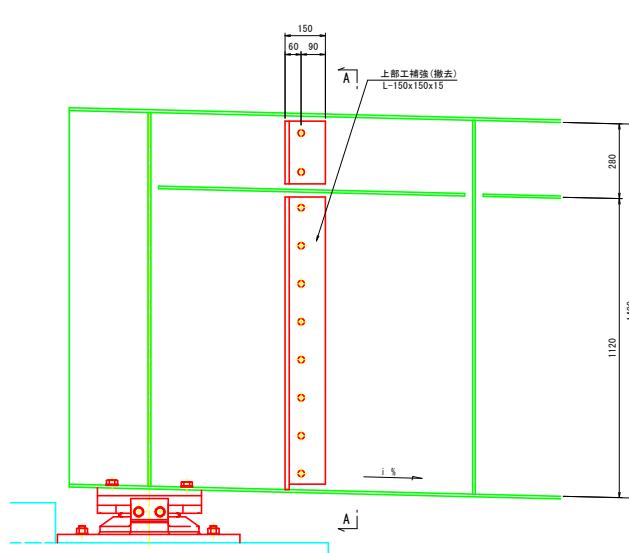
寒施設計図面

工事名	R7三丁 国道439号(京上大橋) 三・東谷田上橋架設修繕工事		
路線名等	一般国道439号		
工事箇所	三好市東谷田上(京上大橋)		
図面名	P3地脚(終点側)変位制限装置(左の4)		
縮尺	1:10	図面番号	28 / 34
会社名			
事業者名	徳島県西部組合県民局 県土整備部(三好/仲)		

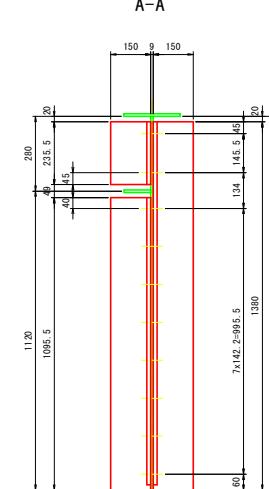
P3橋脚(終点側)変位制限装置(その5) S=1:10

上部工補強撤去・改良詳細図 G1桁～G4桁

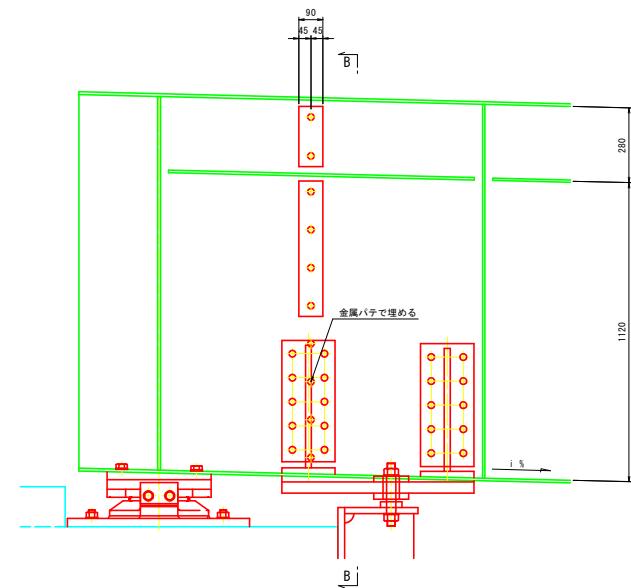
改良前



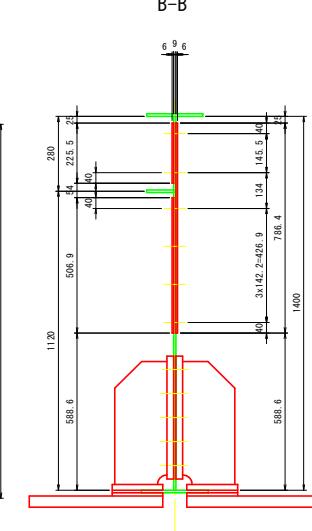
A-A



改良後



B-B



材料

撤去数：4

1-L 150x150x15x 236
1-L 150x150x15x 1096
1-L 150x150x15x 1380
10-HTB M22 x 75 (S10T)

	i: 5%
G1	1.69%
G2	2.05%
G3	2.46%
G4	2.89%

材料

製作数：4

1-FB 90x 6x 226
1-FB 90x 6x 507
1-FB 90x 6x 786
6-BN M22 x 50

注)

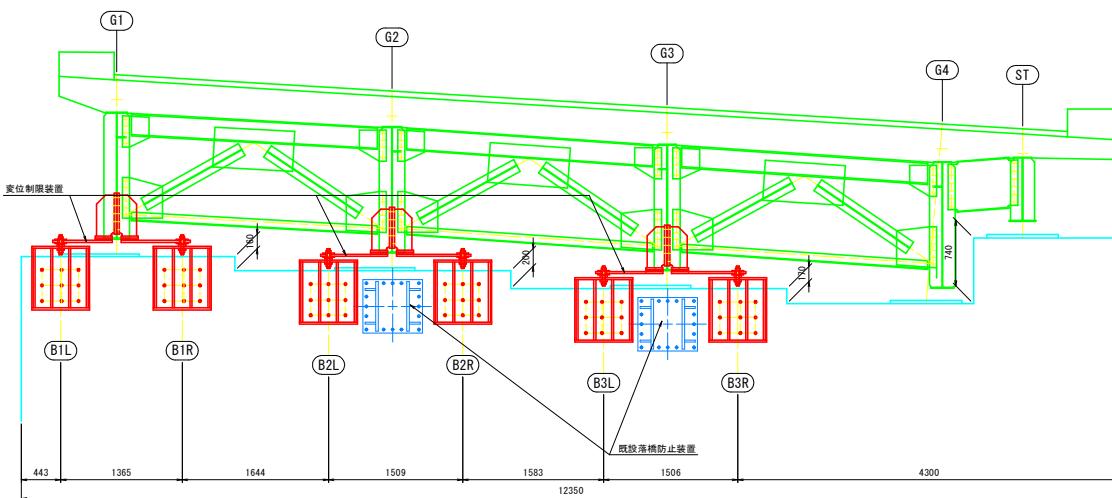
- 特記なき材質は全てSS400とする。
- 特記なきスカラップは全て3Rとする。
- 寸法のないK形溶接の表示ある個所は、完全溶込み溶接を用いること。
- 鋼材の加工は現場の調査・計測を行い構造物の形状を最終的に決めてから行うこと。
- 既設構造物の寸法は現地にて再計測の上、施工を行うこと。
- ※印以外の部材は、全て溶融垂鉛メッキとする。付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
ただし、ボルト・ナットの付着量は HDZT49とする。

実施設計図面

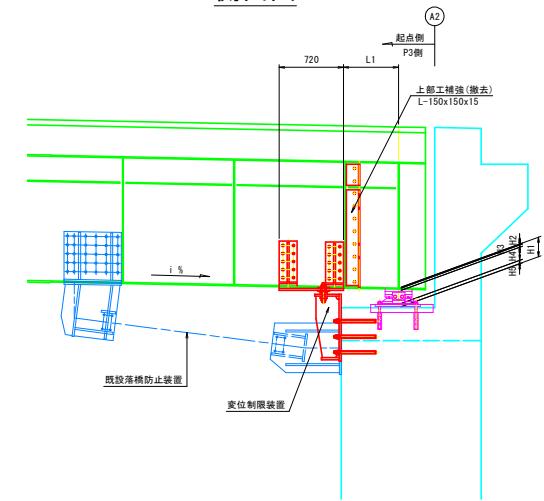
工事名	R7三上 国道439号(京上大橋)	
路線名等	三・東祖谷京上 (橋梁修繕工事)	
工事箇所	一般国道439号	
図面名	P3橋脚(終点側)変位制限装置(その5)	
縮尺	1:10	
会社名	三好市東祖谷京上 (京上大橋)	
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好府舎)	

A2橋台変位制限装置(その1) S=1:30

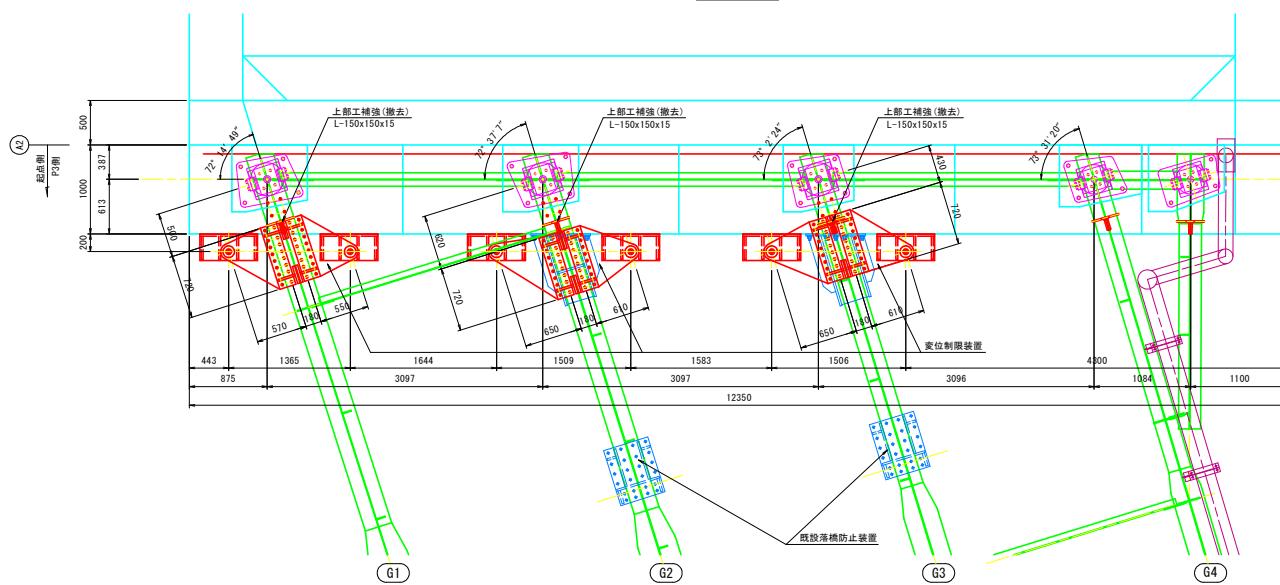
正面図



側面図



平面図



	i %	H1	H2	H3	H4	H5	L1
G1	1.73%	221	16	25	145	35	500
G2	2.07%	222	12	26	145	39	620
G3	2.47%	223	10	26	145	42	430

注)

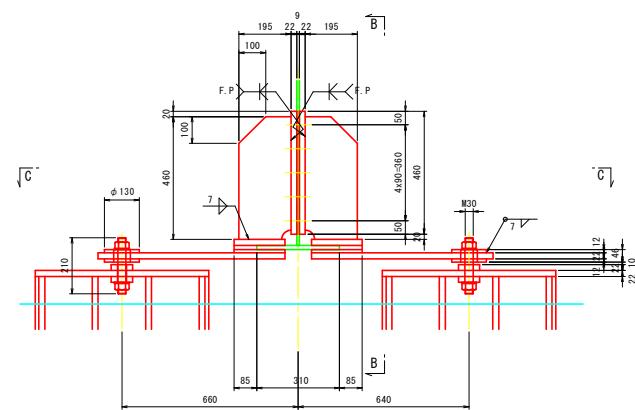
- 既設構造物の寸法は現地にて再計測の上施工を行うこと。
- 鋼材の加工は現橋の調査・計測を行い構造物の形状を最終的に決めてから行うこと。
- 現橋の調査・計測を元に構造物の形状を変更する場合は必要に応じて応力計算を行うこと。
- 既設のコンクリート構造物に削孔を行う場合は既設の鉄筋に傷害を与えないよう事前に入念に調査を行い施工すること。

実施設計図面	
工事名	R7三上 国道439号(京上大橋) 三・東谷京上 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道439号
工事箇所	三好市東谷京上(京上大橋)
図面名	A2橋台変位制限装置(その1)
縮尺	1:30
図面番号	30 / 34
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好庁舎)

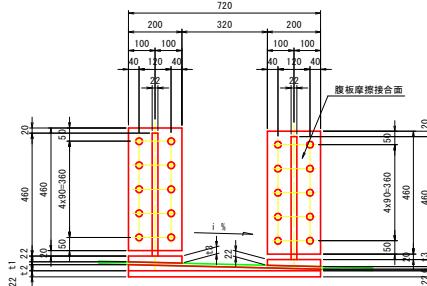
A2橋台変位制限装置(その2) S=1:10

上部エブラケット詳細図(その1)

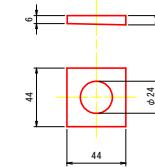
A-A



B-B

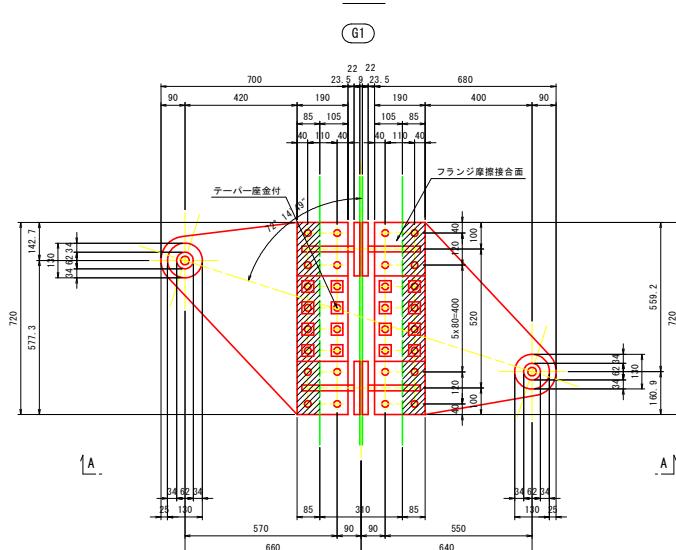


テーパー座金詳細図 S=1:2



C-C

G1



	i %	t1	t2	t3	t4
G1	1.73%	16	18.5	25.5	6.8
G2	2.07%	12	20.9	26.1	6.9
G3	2.47%	10	23.8	26.9	7.1

G1構材料 製作数 : 1

★ 4-Web PL 200x22x 460
 4-Rib PL 195x22x 460
 ※ 20-TCB M22 x 90 (S10T)
 ※ 4-TCB M22 x 90 (S10T)
 ※ 12-TCB M22 x 95 (S10T)
 ※ 8-TCB M22 x 105 (S10T)
 ※ 8-TCB M22 x 115 (S10T)
 ★ 16-Wash PL 44x 9x 44 (SS400)
 ★ 4-Base PL 190x28x 200
 ※ 2-Fill PL 85x16x 720 (SS400)
 ※ 2-Fill PL 190x20x 720 (SS400)
 ★ 1-Top PL 700x22x 720
 ★ 1-Top PL 680x22x 720
 4-Doub PL φ130x12
 2-RB φ32x 210 (S350N)
 4-Nut M30 (SS400) (1種)
 4-座金 M30 (SS400)

注)

- 特記なき材質は全てSM400とする。
- 特記なきスカラップは全て35Rとする。
- 印は高力ボルトM22(S10T)を示す。
新規部材のボルト孔はφ26.5とし、既設部材への現場孔明けはφ24.5とする。
- 寸法のないK形溶接の表示ある箇所は、完全溶込み溶接を用いること。
- 鋼材の加工は現場の調査・計測を行い構造物の形状を最終的に決めてから行うこと。
- 既設構造物の寸法は現地にて再計測の上、施工を行うこと。
- ※印以外の部材は、全て溶融亜鉛メッキとする。
付着量は、JIS H 8641 HDZ77とする。
ただし、ボルト・ナットの付着量は HDZ749とする。
- 印の部材の摩擦接合の処理について、亜鉛メッキ面は
プラスチックなどにより表面粗さ60 μ m以上とするか
リン酸処理を行うこと。
- 摩擦接合面の処理範囲はプレートサイズで計上している。
実施工にあたっては処理範囲を事前協議で決定すること。

実施設計図面

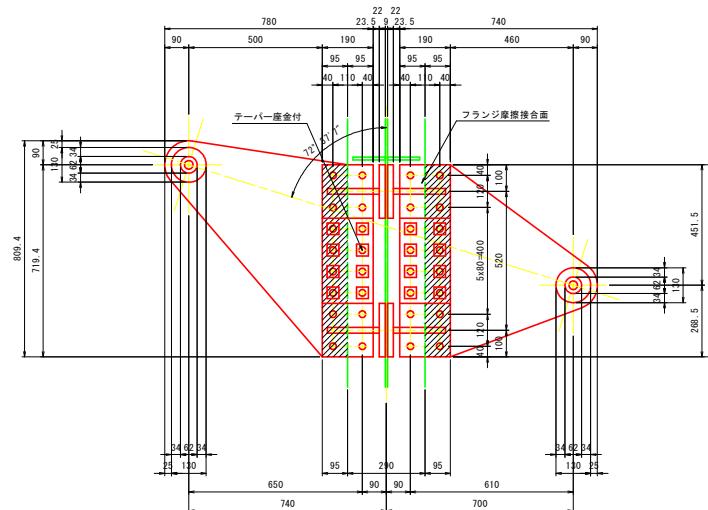
工事名	R7三上 国道439号(京上大橋)
路線名等	一般国道439号
工事箇所	三好市東祖谷京上(京上大橋)
図面名	A2橋台変位制限装置(その2)
縮尺	1:10
図面番号	31 / 34
会社名	
事業者名	徳島県西部総合農民局 県土整備部(三好府舎)

A2橋台変位制限装置(その3) S=1:10

上部エブラケット詳細図 (その2)

C-C

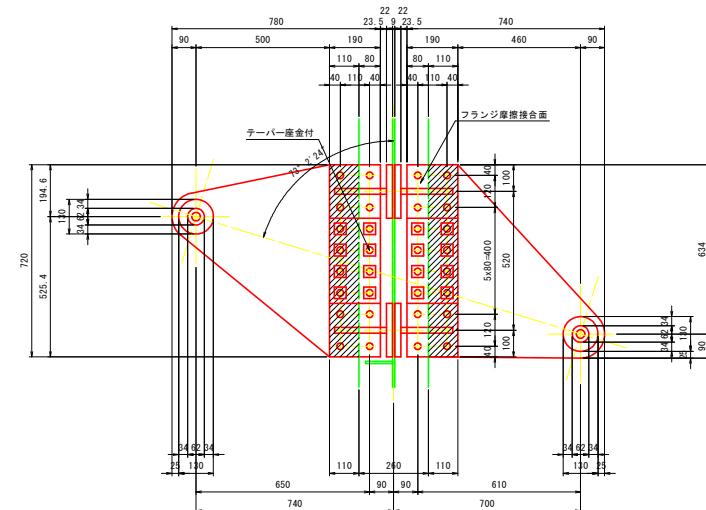
G2



G2桁材料 製作數 :

- ★ 4-Web PL 200x22x4 460
- ★ 4-Rib PL 195x22x4 460
- ★ 20-TB M22 x 90 (S10T)
- ★ 12-TCB M22 x 90 (S10T)
- ★ 4-TOB M22 x 95 (S10T)
- ★ 8-TOB M22 x 105 (S10T)
- ★ 8-TCB M22 x 115 (S10T)
- ★ 16-Wash PL 44x 4x 44 (S400)
- ★ 4-Bass PL 190x28 x 200
- ★ 2-F111 PL 95x12x 720 (S400)
- ★ 2-F111 PL 190x24x 720 (S400)
- ★ 1-Top PL 780x22x90
- ★ 1-Top PL 720x22x740
- 4-Doubt PL 130x12
- 2-RB φ 32x 210 (S350N)
- 4-Nut M30 (S400) (1件)
- 1-End 100

G:



G3桁材料 製作數 :

- ☆ 4-Web PL 200x22x 460
- 4-Rib PL 195x22x 460
- ☆ 20-TOB M22 x 90 (S101)
- ☆ 12-TOB M22 x 90 (S101)
- ☆ 4-TOB M22 x 95 (S101)
- ☆ 8-TOB M22 x 100 (S101)
- ☆ 8-TOB M22 x 115 (S101)
- ☆ 16-Wash PL 44x 9x 44 (SS40)
- ☆ 4-Bass PL 190x30x 200
- ☆ 2-F111 PL 110x10x 720 (SS40)
- ☆ 2-F111 PL 190x26x 720 (SS40)
- ☆ 1-Top PL 720x28x 270
- ☆ 1-Top PL 724x22x 740
- 4-Doub PL 130x12
- 2-RB ♀32x 210 (S350)
- 4-Nut M30 (SS400) 11
- 1-Top ♀30x 220 (S350)

注)

1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスチーラップは全てSSRとする。
3. ○印は高さカルトW22(S107)を示す。
新規部材のボルト孔はφ2.50tし、既設部材への現場孔明細はφ2.5tとする。
4. 寸法のないY形溶接の表示ある個所は、完全溶込み溶接を用いること。
5. 鋼材の加工は現場の調査・計画を行い構造物の形状を最終的に決めてから行うこと。
6. 既設構造物の寸法は現地にて再計測の上、施工を行いうこと。
7. ※印以外の部材は、全て溶融亜鉛メッキとする。
付着量は、JIS H 8641 HD77Tとする。
ただし、ボルト・ナットの付着量は HD749とする。
8. ▲印の部材の摩擦接合の処理について、亜鉛メッキブラスト法などにより表面粗さ60μmRy以上とする
リン酸処理を行うこと。
9. 摩擦接合面の処理範囲はフレートサイズで計上し
実施工にあたっては処理範囲を現前協議で決定す

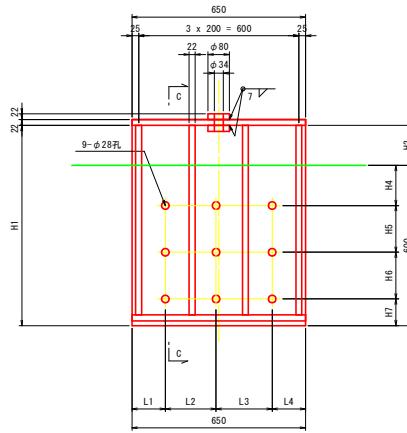
実施設計図面

工事名	R27三土 国道4号線（京上大橋） 三・東祖谷合橋 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道 43号線		
工事箇所	三好市東祖谷京上（京上大橋）		
図面名	A2橋台変位制限装置（その3）		
縮尺	1:10	図面番号	32 / 34
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部（三好工舎）		

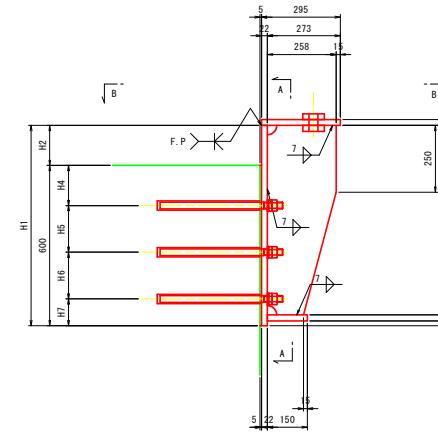
A2橋台変位制限装置(その4) S=1:10

下部エブラケット詳細図

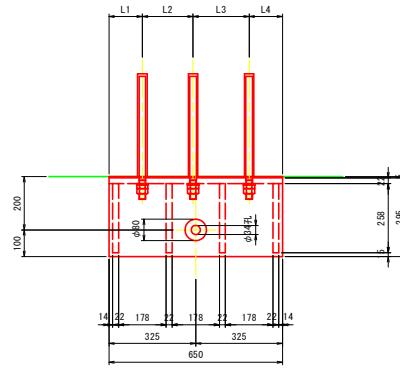
A-A



C-C



B-B



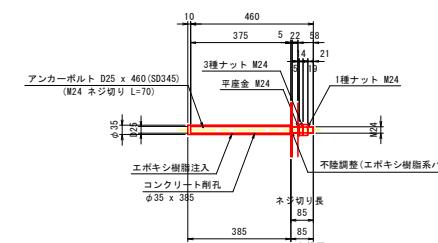
材料

製作数：各1

- 1-Top PL 295x22x 650
- 2-Dou PL φ80x22
- 1-Base PL 650x22x H1
- 4-Rib PL 258x22x H3
- 1-Fig PL 150x22x 650
- 9-DB D25 x 460 (SD345)
- 9-Nut M24 (SS400) (1種)
- 9-Nut M24 (SS400) (3種)
- 9-Washer M24 (SS400)

	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	L1	L2	L3	L4
B1L	720	120	680	150	175	175	100	115	220	190	125
B1R	720	120	680	150	175	175	100	125	220	180	125
B2L	729	129	689	150	180	170	100	125	200	190	135
B2R	729	129	689	150	180	170	100	125	200	180	145
B3L	730	130	690	150	175	175	100	125	180	220	125
B3R	730	130	690	150	175	175	100	125	230	170	125

アンカーボルト詳細



注)

- 特記なき材質は全てSM400とする。
- 特記なきスカラップは全て35Rとする。
- 寸法のないK形溶接の表示ある個所は、完全溶込み溶接を用いること。
- 鋼材の加工は現場の調査・計測を行い構造物の形状を最終的に決めてから行うこと。
- 既設構造物の寸法は現地にて再計測の上、施工を行うこと。
- ※印以外の部材は、全て溶融亜鉛メッキとする。付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
- ただし、ボルト・ナットの付着量は HDZT49とする。

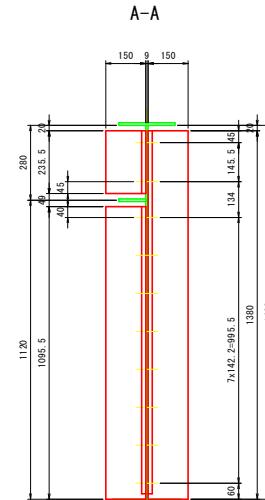
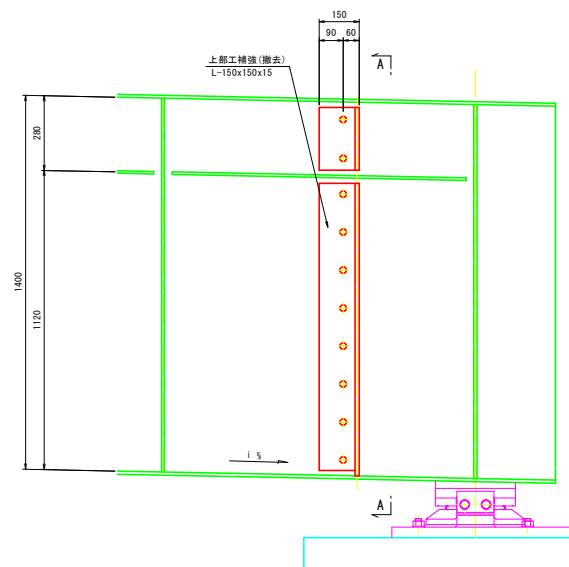
実施設計図面

工事名	R7三上 国道439号(京上大橋)
路線名等	三・東祖谷京上 橋梁修繕工事
工事箇所	一般国道439号
図面名	A2橋台変位制限装置(その4)
縮尺	1:10
図面番号	33 / 34
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好庁舎)

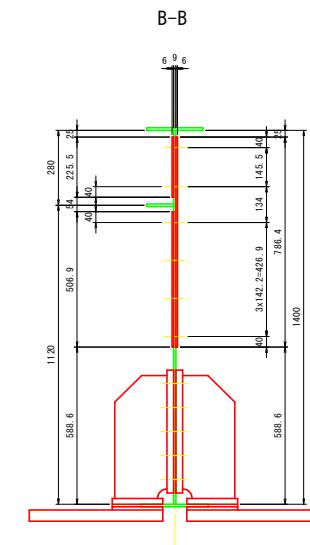
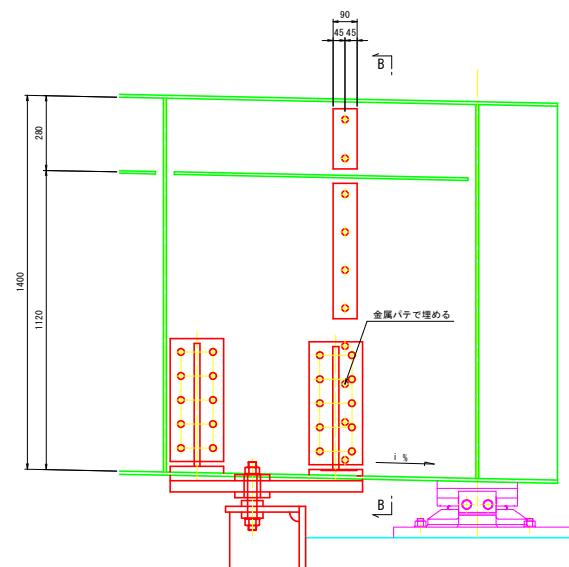
A2橋台変位制限装置(その5) S=1:10

上部工補強撤去・改良詳細図 G1桁～G3桁

改良前



改良後



材料

撤去数：3

1-L 150x150x15x 236
1-L 150x150x15x 1096
1-L 150x150x15x 1380
10-HTB M22 x 75 (S10T)

	i %
G1	1.73%
G2	2.07%
G3	2.47%

材料

製作数：3

1-FB 90x 6x 226
1-FB 90x 6x 507
1-FB 90x 6x 786
6-BN M22 x 50

注)

- 特記なき材質は全てSS400とする。
- 特記なきスカラップは全て3SRとする。
- 寸法のないK形溶接の表示ある個所は、完全溶込み溶接を用いること。
- 鋼材の加工は現場の調査・計測を行い構造物の形状を最終的に決めてから行うこと。
- 既設構造物の寸法は現地にて再計測の上、施工を行うこと。
- ※印以外の部材は、全て溶融亜鉛メッキとする。付着量は、JIS H 8641 HDZT77とする。
ただし、ボルト・ナットの付着量は HDZT49とする。

実施設計図面

工事名	R7三上 国道439号(京上大橋)
路線名等	三・東谷京上 橋梁修繕工事
工事箇所	一般国道439号
図面名	A2橋台変位制限装置(その5)
縮尺	1:10
会社名	34 / 34
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部(三好府舎)